

平成30年

福島県感染症発生動向調査事業報告書

(平成30年1月～12月)

平成31年3月

福島県感染症情報センター
(福島県衛生研究所)
福島県感染症情報解析委員会

はじめに

感染症発生動向調査は、平成 11 年 4 月の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に基づき、各都道府県の「感染症発生動向調査事業実施要綱」により実施されています。

福島県衛生研究所では、平成 13 年 7 月から地方感染症情報センターを設置し、県内の患者及び病原体情報を一元的に収集・解析し、週報・月報等で県民や医療関係機関に情報提供を行っています。

国内では、現在も依然として、輸入例を機とした麻しん発生報告が散見されています。さらに、平成 30 年は 5 年ぶりに 2000 人を超える風しんの流行がみられました。県内においても、平成 26 年以來の麻しん、平成 28 年以來の風しんの患者発生がありました。

近年、グローバル化の進展に伴い、エボラ出血熱などの新興再興感染症や薬剤耐性菌の出現・蔓延など、様々な脅威が出現しています。一方で、2020 年には東京オリンピック・パラリンピックを控え、当県においても野球やソフトボールが実施される予定です。マス・ギャザリングにおける感染症対策など公衆衛生対策の重要性は今後増々高まってくるものと考えられます。平時から、危機管理意識の下、公衆衛生情報の収集・解析や検査体制整備の強化に努めていく所存です。

このたび、平成 30 年の事業報告書を発行する運びとなりました。今後の感染症対策の一助として、ご活用いただければ幸甚に存じます。本報告書の発行にあたり、定点医療機関をはじめ関係各位のご尽力に対し厚く御礼申し上げますとともに、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 31 年 3 月

福島県衛生研究所長 加藤清司

目 次

【平成 30 年】

I	福島県感染症発生動向調査事業実施概要	
	(1) 福島県感染症発生動向調査事業実施概要	2
	(2) 福島県感染症情報センターの概念図	3
	(3) 平成 30 年報告週対応表	4
II	福島県感染症発生動向調査事業一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症全数把握及び五類感染症定点把握，法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の報告	
	(1) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症 全数把握対象結果報告	6
	(2) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症 全数把握報告調査結果（福島県・全国）	13
	(3) 五類感染症定点把握対象結果報告	15
	(4) 法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症結果報告	43
III	検査情報	
	(1) 2018 年感染症発生動向調査事業報告（ウイルス）	47
	(2) 2018 年感染症発生動向調査事業報告（細菌）	53

I 福島県感染症発生動向調査事業実施概要

(1) 福島県感染症発生動向調査事業の実施概要

1 実施体制

(1) 福島県感染症発生動向調査事業実施要綱等

本事業の実施に関わる要綱等は、本誌IV 資料に掲げるとおりである。

(2) 指定届出医療機関（定点選定）

福島県感染症発生動向調査事業実施要綱に基づき、指定届出医療機関【患者定点；①小児科：50 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（88）から（97）までに掲げるものについては、小児科を標榜する医療機関を小児科定点として指定する.〕、②インフルエンザ：83 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（98）については、前記で選定した小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関を内科定点として指定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする.〕、③眼科：13 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（99）及び（100）については、眼科を標榜する医療機関を眼科定点とする.〕、④STD：17 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（101）から（104）については、産婦人科又は産科若しくは婦人科、性病科又は泌尿器科を標榜する医療機関を性感染症定点とする.〕、⑤基幹：7 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（91）のうち病原体がロタウイルスであるもの、（98）のうち入院患者であるもの及び（105）～（111）については、患者を300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を各2次医療圏域毎に一カ所以上、基幹定点とする.〕、⑥疑似症：118 定点〔対象感染症のうち、福島県感染症発生動向調査事業実施要綱別表2（114）については、内科又は小児科を標榜する医療機関、（115）については、内科、小児科又は皮膚科を標榜する医療機関を疑似症定点とする.〕、及び病原体定点：18 医療機関〔選定された各患者定点の概ね10%を病原体定点とする.〕】を選定する。

(3) 福島県感染症発生動向調査企画委員会

本事業の実施の推進を図るため、福島県感染症発生動向調査企画委員会を福島県感染症発生動向調査事業実施要綱により設置する。

(4) 福島県感染症情報解析委員会

収集した患者情報及び病原体情報をより専門的な観点から解析、提供を行うため、福島県感染症発生動向調査企画委員会のもとに福島県感染症情報解析委員会を設置する。

2 実施状況

(1) 情報収集

ア 福島県感染症発生動向調査事業実施要綱により、患者定点として選定された医療機関は、週単位（月曜日から日曜日まで）の場合は調査対象週の翌週の月曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の初日までに、FAX等で保健所に送信する。

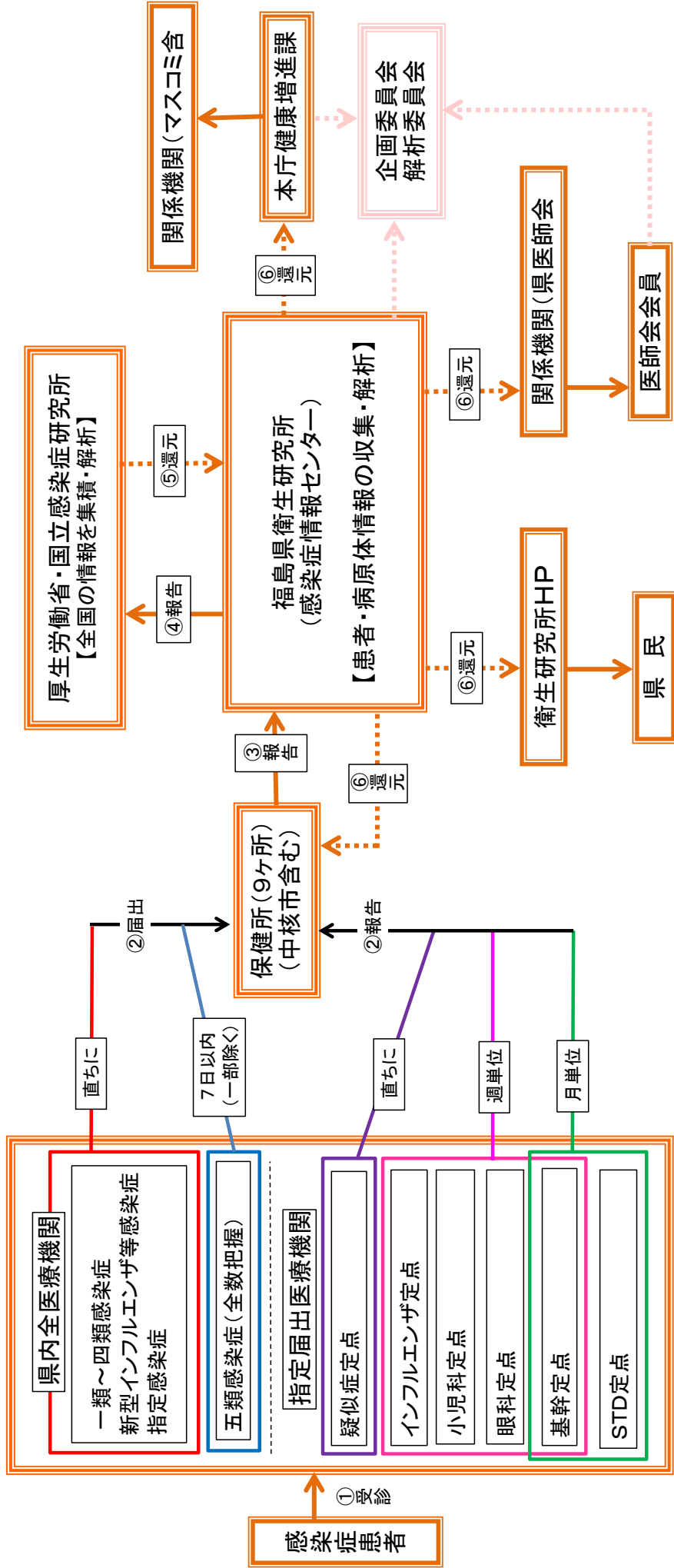
保健所は、患者定点から得られた患者情報を、原則として、週単位の場合は調査対象週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の初旬までに、福島県感染症情報センターへ感染症発生動向調査システム（NESID）により登録する。

イ 福島県病原体検査実施要領により、各病原体定点から採取された検体は、福島県衛生研究所で検査を行い、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、検査情報として福島県感染症情報センター及び健康増進課に報告する。

(2) 情報還元

福島県感染症情報センターは、患者情報及び病原体情報を週単位および月単位で収集、解析し、その結果を全国情報と併せて、週報及び月報等として保健所に提供するとともに福島県医師会、その他関係機関等に提供・公開する。

(2) 福島県感染症情報センターの概念図(患者情報の流れ)



(3) 平成30年報告週対応表

週	報告期間	週	報告期間
1	1月1日～1月7日	27	7月2日～7月8日
2	1月8日～1月14日	28	7月9日～7月15日
3	1月15日～1月21日	29	7月16日～7月22日
4	1月22日～1月28日	30	7月23日～7月29日
5	1月29日～2月4日	31	7月30日～8月5日
6	2月5日～2月11日	32	8月6日～8月12日
7	2月12日～2月18日	33	8月13日～8月19日
8	2月19日～2月25日	34	8月20日～8月26日
9	2月26日～3月4日	35	8月27日～9月2日
10	3月5日～3月11日	36	9月3日～9月9日
11	3月12日～3月18日	37	9月10日～9月16日
12	3月19日～3月25日	38	9月17日～9月23日
13	3月26日～4月1日	39	9月24日～9月30日
14	4月2日～4月8日	40	10月1日～10月7日
15	4月9日～4月15日	41	10月8日～10月14日
16	4月16日～4月22日	42	10月15日～10月21日
17	4月23日～4月29日	43	10月22日～10月28日
18	4月30日～5月6日	44	10月29日～11月4日
19	5月7日～5月13日	45	11月5日～11月11日
20	5月14日～5月20日	46	11月12日～11月18日
21	5月21日～5月27日	47	11月19日～11月25日
22	5月28日～6月3日	48	11月26日～12月2日
23	6月4日～6月10日	49	12月3日～12月9日
24	6月11日～6月17日	50	12月10日～12月16日
25	6月18日～6月24日	51	12月17日～12月23日
26	6月25日～7月1日	52	12月24日～12月30日

Ⅱ 福島県感染症発生動向調査事業

一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症全数把握，
及び五類感染症定点把握

法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の報告

(1) 一～五類，新型インフルエンザ等感染症，指定感染症
全数把握対象結果報告

●一類感染症〔全数把握〕

(1) エボラ出血熱，(2) クリミア・コンゴ出血熱，(3) 痘そう，(4) 南米出血熱，(5) ペスト，(6) マールブルグ病，(7) ラッサ熱の届出はなかった。

●二類感染症〔全数把握〕

(8) 急性灰白髄炎の届出はなかった。
(9) 結核の届出は250例であった。

〔年別保健所別届出数〕

	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
30年	34	33	53	7	21	38	0	9	55	250
29年	—	66	41	6	19	28	1	9	28	198
28年	—	85	40	13	14	29	1	16	38	236

(10) ジフテリア，(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。），(12) 中東呼吸器症候群（病原体がMERSコロナウイルスであるものに限る。），(13) 鳥インフルエンザ（H5N1），(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）の届出はなかった。

●三類感染症〔全数把握〕

(15) コレラの届出はなかった。

(16) 細菌性赤痢の届出は3例あり，郡山市から2例〔34週（10歳代2例：ともに *Shigella flexneri*）〕，会津から1例〔34週（10歳代：*Shigella flexneri*）〕であった。

〔年別推定感染原因・経路別届出数〕

	報告例	推定される感染原因・経路
30年	3例	経口感染（3例）
29年	2例	経口感染（1例），不明（1例）
28年	1例	不明（1例）

(17) 腸管出血性大腸菌感染症の届出は26例であった。

〔年別保健所別届出数〕

	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
30年	3	1	7	6	0	1	3	0	5	26
29年	—	15	9	4	0	4	0	0	5	37
28年	—	6	7	13	7	4	0	0	7	44

〔年別月別届出数〕

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
30年	0	0	0	0	0	3	3	12	2	2	3	1	26
29年	2	0	0	1	1	4	4	9	9	2	4	1	37
28年	1	2	0	0	6	5	5	11	1	7	3	3	44

〔年別型別届出数〕

型	30年	29年	28年
O 26	3	12	12
O 55	1	0	0
O 91	1	0	1
O 103	5	0	0
O 111	3	0	3
O 121	1	4	0
O 125	0	1	0
O 126	1	0	0
O 128	0	0	1
O 145	0	1	1
O 153	0	0	1
O 157	9	15	20
不明他	2	4	5
計	26	37	44

(18) 腸チフス、(19) パラチフスの届出はなかった。

●四類感染症〔全数把握〕

(20) E型肝炎の届出は5例あり、県北から1例〔11週(40歳代)〕、郡山市から1例〔3週(70歳代)〕、いわき市から3例〔5週, 14週, 28週(すべて60歳代)〕であった。

(21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む。)の届出はなかった。

(22) A型肝炎の届出は10例あり、福島市から3例〔27週(30歳代), 39週(50歳代), 52週(60歳代)〕、県北から1例〔10週(40歳代)〕、郡山市から5例〔15週(20歳代), 52週(40歳代, 50歳代2例, 60歳代)〕、会津から1例〔22週(20歳代)〕であった。

(23) エキノコックス症, (24) 黄熱, (25) オウム病, (26) オムスク出血熱, (27) 回帰熱, (28) キャサヌル森林病, (29) Q熱, (30) 狂犬病, (31) コクシジオイデス症, (32) サル痘, (33) ジカウイルス感染症, (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がSFTSウイルスであるものに限る。), (35) 腎症候性出血熱, (36) 西部ウマ脳炎, (37) ダニ媒介脳炎, (38) 炭疽, (39) チクングニア熱の届出はなかった。

(40) つつが虫病の届出は21例あり、前期(1～6月)に10例〔県北(1例), 県中(5例), 県南(1例), 会津(1例), 相双(1例), いわき市(1例)〕、後期(7～12月)に11例〔県北(2例), 県中(2例), 県南(7例)〕であった。

〔年別保健所別届出数〕

	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
30年	0	3	0	7	8	1	0	1	1	21
29年	—	2	6	8	12	2	0	0	0	30
28年	—	1	4	11	12	0	0	0	0	28

〔年別月別届出数〕

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
30年	0	0	0	2	6	2	1	0	0	3	5	2	21
29年	0	0	1	1	5	2	0	0	0	3	15	3	30
28年	3	1	0	2	4	2	0	0	0	2	9	5	28

(41) デング熱の届出は2例あり、すべて会津〔20週(10歳代, 40歳代, 感染地域: インドネシア)〕であった。

(42) 東部ウマ脳炎, (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く。), (44) ニパウイルス感染症, (45) 日本紅斑熱, (46) 日本脳炎, (47) ハンタウイルス肺症候群, (48) Bウイルス病, (49) 鼻疽, (50) プルセラ症, (51) ベネズエラウマ脳炎, (52) ヘンドラウイルス感染症, (53) 発しんチフス, (54) ボツリヌス症, (55) マラリア, (56) 野兔病, (57) ライム病, (58) リッサウイルス感染症, (59) リフトバレー熱, (60) 類鼻疽の届出はなかった。

(61) レジオネラ症の届出は26例あり、福島市から3例〔20週(70歳代), 26週(40歳代), 34週(60歳代)〕、県北から5例〔2週(60歳代), 10週(50歳代), 13週(20歳代), 26週(60歳代), 42週(80歳代)〕、郡山市から8例〔23週(50歳代), 27週(80歳代), 29週(60歳代)〕であった。

代), 38 週 (50 歳代), 40 週 (40 歳代), 45 週 (70 歳代, 80 歳代), 51 週 (80 歳代)], 県中から 1 例 [20 週 (80 歳代)], 会津から 4 例 [7 週 (60 歳代), 21 週 (80 歳代), 30 週 (90 歳代)], 45 週 (70 歳代)], 相双から 2 例 [34 週 (60 歳代), 41 週 (80 歳代)], いわき市から 3 例 [25 週 (40 歳代), 27 週 (60 歳代), 34 週 (70 歳代)] であった。

〔年別推定感染原因・経路別届出数〕

	報告例	推定される感染原因・経路
30 年	26 例	水系感染 (6 例), 不明 (20 例)
29 年	33 例	水系感染 (17 例), 塵埃感染 (1 例), 不明 (15 例)
28 年	28 例	水系感染 (10 例), 塵埃感染 (6 例), 不明 (12 例)

(62) レプトスピラ, (63) ロッキー山紅斑熱の届出はなかった。

●五類感染症〔全数把握〕

(64) アメーバ赤痢の届出は 13 例あり, 福島市から 4 例 [17 週 (60 歳代), 26 週 (60 歳代), 29 週 (60 歳代), 52 週 (40 歳代)], 県北から 2 例 [9 週 (40 歳代), 11 週 (40 歳代)], 郡山市から 2 例 [4 週 (50 歳代), 12 週 (50 歳代)], 県中から 2 例 [7 週 (50 歳代), 38 週 (60 歳代)], 会津から 1 例 [20 週 (50 歳代)], 相双から 1 例 [42 週 (50 歳代)], いわき市から 1 例 [13 週 (50 歳代)] であった。

〔年別推定感染原因・経路別届出数〕

	報告例	推定される感染原因・経路
30 年	13 例	性的接触 (3 例), 経口感染 (2 例), 不明 (8 例)
29 年	18 例	性的接触 (3 例), 経口感染 (4 例), 不明 (11 例)
28 年	11 例	性的接触 (2 例), 経口感染 (2 例), 不明 (7 例)

(65) ウイルス性肝炎 (E 型肝炎及び A 型肝炎を除く。) の届出はなかった。

(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出は 55 例あり, 福島市から 3 例 [14 週 (30 歳代), 16 週 (80 歳代), 34 週 (70 歳代)], 県北から 1 例 [38 週 (40 歳代)], 郡山市から 35 例 [1 週 (80 歳代), 3 週 (20 歳代), 4 週 (70 歳代, 80 歳代), 10 週 (60 歳代), 11 週 (80 歳代), 14 週 (80 歳代), 18 週 (60 歳代), 19 週 (70 歳代 2 例), 20 週 (40 歳代), 21 週 (70 歳代 2 例), 23 週 (30 歳代, 90 歳代), 26 週 (70 歳代), 27 週 (90 歳代), 29 週 (30 歳代, 70 歳代), 30 週 (80 歳代), 31 週 (80 歳代), 32 週 (80 歳代), 33 週 (60 歳代, 80 歳代 2 例), 34 週 (50 歳代), 35 週 (70 歳代), 38 週 (60 歳代), 40 週 (80 歳代), 41 週 (80 歳代), 42 週 (80 歳代), 43 週 (70 歳代), 44 週 (40 歳代), 46 週 (80 歳代), 48 週 (90 歳代)], 県中から 1 例 [35 週 (70 歳代)], 会津から 4 例 [6 週 (70 歳代), 8 週 (40 歳代), 14 週 (80 歳代), 33 週 (80 歳代)], 相双から 4 例 [32 週 (60 歳代), 48 週 (90 歳代), 49 週 (70 歳代), 52 週 (90 歳代)], いわき市から 7 例 [22 週 (80 歳代), 27 週 (70 歳代), 30 週 (70 歳代), 43 週 (60 歳代), 45 週 (70 歳代), 49 週 (70 歳代), 51 週 (70 歳代)] であった。

(67) 急性弛緩性麻痺の届出は 2 例あり，郡山市から 1 例 [52 週 (幼児)]，県南から 1 例 [42 週 (10 歳代)] であった。

(68) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎，西部ウマ脳炎，ダニ媒介脳炎，東部ウマ脳炎，日本脳炎，ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。) の届出は 8 例あり，福島市から 5 例 [18 週 (幼児)，24 週 (20 歳代)，30 週 (幼児)，33 週 (幼児)，35 週 (幼児)]，県北から 2 例 [2 週 (幼児)，4 週 (60 歳代)]，相双から 1 例 [10 週 (30 歳代)] であった。

[年別推定病原体別届出数]

	報告例	推定される病原体
30 年	8 例	インフルエンザウイルス A 型 (2 例)， インフルエンザウイルス B 型 (1 例)， ヒトヘルペスウイルス (1 例)， その他 (3 例)，不明 (1 例)，
29 年	3 例	インフルエンザウイルス A 型 (2 例)， 単純ヘルペスウイルス (1 例)
28 年	4 例	インフルエンザウイルス B 型 (2 例)， ヒトヘルペスウイルス (1 例)，不明 (1 例)

(69) クリプトスポリジウム症の届出はなかった。

(70) クロイツフェルト・ヤコブ病の届出は 4 例あり，福島市から 2 例 [48 週 (60 歳代)，50 週 (60 歳代)]，郡山市から 2 例 [4 週 (70 歳代)，22 週 (80 歳代)] であった。

(71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症の届出は 17 例あり，福島市から 7 例 [14 週 (70 歳代)，19 週 (90 歳代)，20 週 (60 歳代)，38 週 (80 歳代)，50 週 (90 歳代)，51 週 (60 歳代，70 歳代)]，県北から 1 例 [13 週 (80 歳代)]，郡山市から 1 例 [52 週 (20 歳代)]，県南から 1 例 [13 週 (50 歳代)]，会津から 2 例 [17 週 (60 歳代)，34 週 (90 歳代)]，いわき市から 5 例 [16 週 (60 歳代)，19 週 (50 歳代)，23 週 (40 歳代)，33 週 (60 歳代)，39 週 (60 歳代)] であった。

(72) 後天性免疫不全症候群の届出は 6 例あり，県北から 1 例 [3 週 (30 歳代：男性，その他)]，郡山市から 3 例 [3 週 (30 歳代：男性，AIDS)，19 週 (50 歳代：男性，無症候)，44 週 (40 歳代：女性，AIDS)]，いわき市から 2 例 [14 週 (40 歳代：女性，無症候)，16 週 (30 歳代：女性，無症候)] であった。

[年別推定感染原因・経路別届出数]

	報告例	推定される感染原因・経路
30 年	6 例	性的接触 (異性間 4 例)，不明 (2 例)
29 年	12 例	性的接触 (異性間 3 例，同性間 6 例)，不明 (3 例)
28 年	12 例	性的接触 (異性間 4 例，同性間 5 例，異性間・同性間 1 例)， 不明 (2 例)

(73) ジアルジア症の報告の届出はなかった。

(74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症の届出は 7 例あり，福島市から 1 例 [14 週 (60 歳代)]，郡山市から 3 例 [4 週 (幼児)，12 週 (70 歳代)，41 週 (70 歳代)]，県中から 1 例 [15 週 (70

歳代)), 会津から1例 [52週 (40歳代)], いわき市から1例 [13週 (60歳代)] であった。

(75) 侵襲性髄膜炎菌感染症の届出はなかった。

(76) 侵襲性肺炎球菌感染症の届出は23例あり, 福島市から3例 [23週 (幼児), 45週 (40歳代), 48週 (90歳代)], 県北から2例 [3週 (50歳代, 80歳代)], 郡山市から5例 [4週 (90歳代), 19週 (70歳代), 24週 (乳児), 42週 (60歳代), 46週 (学童)], 会津から7例 [1週 (60歳代), 2週 (60歳代), 17週 (60歳代), 23週 (70歳代), 26週 (幼児), 28週 (幼児), 43週 (70歳代)], いわき市から6例 [1週 (50歳代, 70歳代), 4週 (80歳代), 9週 (70歳代), 28週 (50歳代), 51週 (80歳代)] であった。

(77) 水痘 (入院例に限る。) の届出は6例あり, 郡山市から5例 [2週 (80歳代), 6週 (80歳代), 19週 (80歳代), 27週 (乳児), 52週 (乳児)], 会津から1例 [50週 (40歳代)] であった。

(78) 先天性風しん症候群の届出はなかった。

(79) 梅毒の届出は104例であった。

[年別保健所別届出数]

	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
30年	1	5	22	2	3	6	0	4	61	104
29年	—	11	20	4	0	6	0	0	26	67
28年	—	7	29	0	1	2	0	2	28	69

[年別年齢群別届出数]

	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	計
30年	0	4	25	27	20	18	7	3	104
29年	1	4	19	14	14	6	3	6	67
28年	1	3	20	19	11	9	3	3	69

[年別推定感染原因・経路別届出数]

	報告例	推定される感染原因・経路
30年	104例	性的接触 (異性間88例, 同性間2例, 異性間・同性間1例, 詳細不明3例), 不明(10例)
29年	67例	性的接触 (異性間51例, 同性間1例, 詳細不明3例), 母子感染(1例), 不明(11例)
28年	69例	性的接触 (異性間55例, 同性間2例, 詳細不明5例), 母子感染(1例), 不明(6例)

(80) 播種性クリプトコックス症の届出は3例あり、福島市から1例〔17週（70歳代）〕、県北から1例〔10週（60歳代）〕、郡山市から1例〔13週（50歳代）〕であった。

(81) 破傷風の届出は2例あり、県北から1例〔18週（60歳代）〕、県南から1例〔49週（80歳代）〕であった。

(82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症の届出はなかった。

(84) 百日咳の届出は141例であった。

〔保健所別届出数〕

	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	計
30年	20	56	46	1	3	3	0	5	7	141

〔年齢群別届出数〕

	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	計
30年	69	41	3	6	15	4	2	1	141

(85) 風しんの届出は9例あり、福島市から3例〔36週（30歳代）, 39週（40歳代）, 40週（50歳代）〕、郡山市から4例〔42週（40歳代）, 43週（20歳代）, 43週（40歳代）, 46週（40歳代）〕、県南から1例〔49週（30歳代）〕、いわき市から1例〔42週（40歳代）〕であった。

(86) 麻しんの届出は10例あり、すべて県南から〔26週（20歳代3例）, 27週（20歳代4例）, 30歳代, 40歳代）, 28週（20歳代）〕であった。

(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症の届出はなかった。

●新型インフルエンザ等感染症〔全数把握〕

(112) 新型インフルエンザ, (113) 再興型インフルエンザの報告はなかった。

●指定感染症〔全数把握〕

該当なし

(2) 一～五類、新型インフルエンザ等感染症全数把握報告調査結果

対象疾患		全 国			福 島 県		
		平成30年*	平成29年	平成28年	平成30年*	平成29年	平成28年
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう						
	南米出血熱						
	ペ ス ト						
	マールブルグ病 ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核	22,467	23,427	24,669	250	198	236
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(※1)						
	中東呼吸器症候群(※2)						
	鳥インフルエンザ (H5N1) 鳥インフルエンザ (H7N9)						
三類	コレラ	4	7	9			
	細菌性赤痢	268	141	121	3	2	1
	腸管出血性大腸菌感染症	3,851	3,904	3,647	26	37	44
	腸チフス	35	37	52			2
	パラチフス	23	14	20			
	四類	E型肝炎	446	305	356	5	4
ウエストナイル熱							
A型肝炎		926	285	272	10		3
エキノкокクス症		14	30	27			
黄熱							
オウム病		6	13	6			
オムスク出血熱							
回帰熱		6	8	7			
キャサヌル森林病							
Q熱		3					
狂犬病							
コクシジオイデス症		2	4	3			
サル痘							
ジカウイルス感染症(※3)			5	12			
重症熱性血小板減少症候群(※4)		77	90	60			
腎症候性出血熱							
西部ウマ脳炎							
ダニ媒介脳炎		1	2	1			
炭疽							
チクングニア熱		4	5	14			
つつが虫病		455	447	505	21	30	28
デング熱		201	245	342	2	1	
東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(※5)							
ニバウイルス感染症							
日本紅斑熱		305	337	277			
日本脳炎			3	11			
ハンタウイルス肺症候群							
Bウイルス病							
鼻疽							
ブルセラ症		3	2	2			
ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症							
発しんチフス							
ポツリヌス症	2	4	5				
マラリア	50	61	54				
野兎病							
ライム病	13	19	8				
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽	2	1					
レジオネラ症	2,141	1,733	1,602	26	33	28	
レプトスピラ症	32	46	76			1	
ロッキー山紅斑熱							

対象疾患		全国			福島県		
		平成30年*	平成29年	平成28年	平成30年*	平成29年	平成28年
五類	アメーバ赤痢	842	1,089	1,151	13	18	11
	ウイルス性肝炎（A・E型を除く）	277	294	280		2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2,289	1,660	1,573	55	34	24
	急性弛緩性麻痺(※6)	141			2		
	急性脳炎(※7)	678	702	763	8	3	4
	クリプトスポリジウム症	25	19	14			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	220	200	175	4	3	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	693	587	494	17	4	5
	後天性免疫不全症候群	1,302	1,395	1,443	6	12	12
	ジアルジア症	68	60	71			
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	488	372	312	7	6	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症	37	25	43			
	侵襲性肺炎球菌感染症	3,328	3,205	2,735	23	27	25
	水痘（入院例に限る。）	466	312	318	6	2	2
	先天性風しん症候群						
	梅毒	7,001	5,826	4,575	104	67	69
	播種性クリプトコックス症	181	137	137	3	3	1
	破傷風	133	125	129	2		1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	80	83	61			
百日咳(※8)	12,104			141			
風しん	2,937	91	126	9		1	
麻しん	279	186	165	10			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	24	28	33				
新型インフルエンザ等							
新型インフルエンザ							
再興型インフルエンザ							
指定感染症	該当なし						

*平成30年のデータは未確定です

(※1) 病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る

(※2) 病原体がMERSコロナウイルスであるものに限る

(※3) 平成28年2月15日より調査開始

(※4) 病原体がSFTSウイルスであるものに限る

(※5) H5N1及びH7N9を除く

(※6) 平成30年5月1日より調査開始

(※7) ウエストナイル脳炎，西部ウマ脳炎，ダニ媒介脳炎，東部ウマ脳炎，日本脳炎，ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く

(※8) 平成30年1月1日より調査開始

(3) 五類感染症定点把握対象結果報告

● 五類感染症対象疾患（定点把握） *平成30年のデータは未確定です

(98) インフルエンザ〔鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。〕	(83 インフルエンザ定点)	週報対象疾患*
(88) RS ウイルス感染症	(50 小児科定点)	
(89) 咽頭結膜熱	(50 小児科定点)	
(90) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	(50 小児科定点)	
(91) 感染性胃腸炎	(50 小児科定点)	
(92) 水痘	(50 小児科定点)	
(93) 手足口病	(50 小児科定点)	
(94) 伝染性紅斑	(50 小児科定点)	
(95) 突発性発しん	(50 小児科定点)	
(96) ヘルパンギーナ	(50 小児科定点)	
(97) 流行性耳下腺炎	(50 小児科定点)	
(99) 急性出血性結膜炎	(13 眼科定点)	
(100) 流行性角結膜炎	(13 眼科定点)	
(105) クラミジア肺炎〔オウム病を除く。〕	(7 基幹定点)	
(106) 細菌性髄膜炎	(7 基幹定点)	
(108) マイコプラズマ肺炎	(7 基幹定点)	
(109) 無菌性髄膜炎	(7 基幹定点)	
(98) インフルエンザ〔鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。〕(入院)	(7 基幹定点)	
(91) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	(7 基幹定点)	
(101) 性器クラミジア感染症	(17 STD 定点)	
(102) 性器ヘルペスウイルス感染症	(17 STD 定点)	
(103) 尖圭コンジローマ	(17 STD 定点)	
(104) 淋菌感染症	(17 STD 定点)	
(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	(7 基幹定点)	
(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(7 基幹定点)	
(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症	(7 基幹定点)	

● 五類感染症（定点把握）患者地域別定点医療機関数

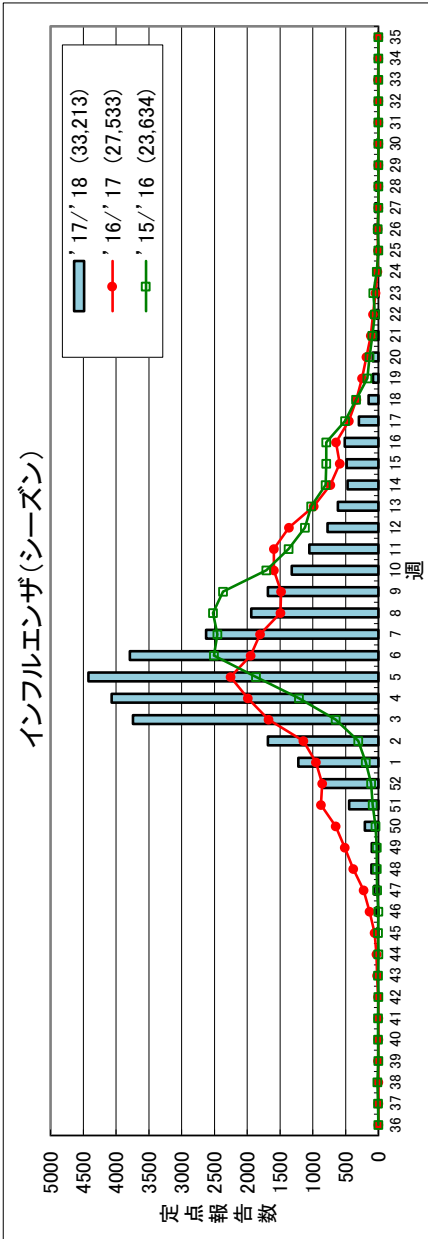
※ 平成30年第1週～第13週までの定点医療機関数

	インフルエンザ 定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点	STD 定点
県北	17	10	3	1	4
郡山市	12	7	2	1	2
県中	10	6	1	0	2
県南	7	4	1	1	1
会津	10	6	2	1	2
南会津	3	2	0	1	0
相双	5	3	1	1	1
いわき市	13	8	2	1	3
計	77	46	12	7	15

※ 平成30年4月より中核市となった福島市が保健所を設置した。併せて、定点医療機関数の見直しを行った。よって、第14週分以降は下記定点医療機関数となっている。

	インフルエンザ ^a 定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点	STD 定点
福島市	12	7	2	1	3
県北	9	5	2	0	2
郡山市	13	8	2	1	3
県中	10	6	1	0	2
県南	7	4	1	1	1
会津	10	6	2	1	2
南会津	3	2	0	1	0
相双	6	4	1	1	1
いわき市	13	8	2	1	3
計	83	50	13	7	17

(98) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)



インフルエンザ (83インフルエンザ定点)

17/18シーズンの定点からの年間報告数は33,213人であり、前シーズンより約6,000人上回った。

第48週(11月27日～12月4日)に1定点あたりの報告数が流行開始目安となる1.00を超えた。前シーズンより2週間遅い開始であった。その後、徐々に増加し、第5週(1月29日～2月4日)に流行のピークを迎えた。このときの定点あたり報告数は、57.43人であり現行の体制で統計がはじめた99/00シーズン以降最高となった。

迅速診断キットの結果報告は、A型が約4割、B型が約6割を占め、混合流行となった。
年齢構成では、10～14歳の報告が最も多く約2割(20.3%)を占めた。

定点あたり 1.0未満 1.0～ 10.0～ 30.0～

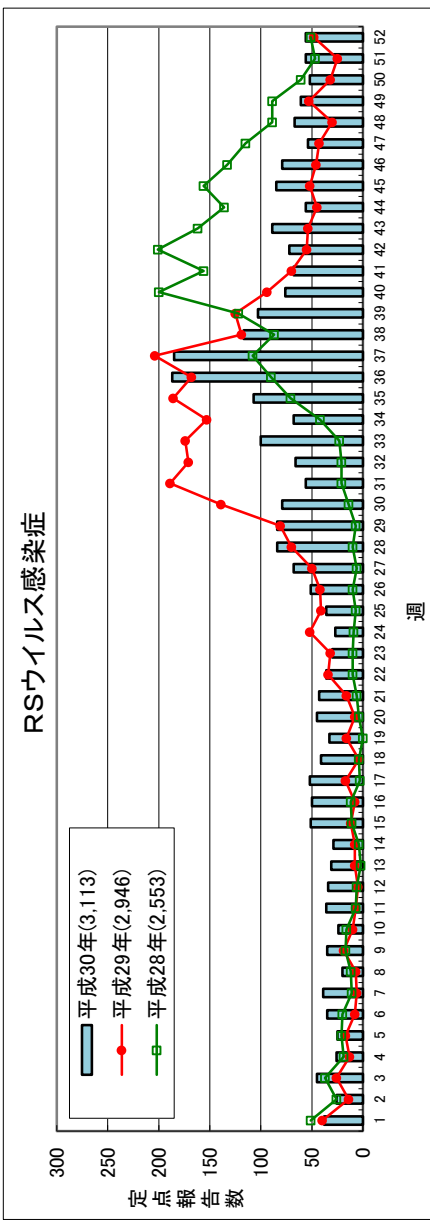
17/18シーズン 報告数

週	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	合計
福島市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	148	-	-	-	694	867	725	532	-	-	332
県北	0	0	0	0	1	0	1	1	4	7	8	6	7	-	32	81	148	-	161	255	669	694	867	725	532	-	-	381
郡山市	0	0	0	0	2	0	1	1	1	2	0	14	18	-	43	80	122	-	137	273	465	537	626	426	252	214	6,334	
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14	12	19	-	46	102	126	-	97	194	463	505	469	321	243	227	4,982	
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	3	-	11	12	92	-	270	218	404	407	440	426	263	188	4,206	
会津	0	0	0	0	0	0	0	14	19	12	9	22	27	-	77	186	-	-	299	373	897	831	770	595	363	261	5,718	
南会津	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	-	0	17	-	-	25	48	59	39	72	57	37	39	186	
相模	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	3	19	31	-	43	67	120	152	201	184	146	108	1,595	
双葉市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	29	-	17	77	121	-	187	255	668	903	894	701	457	392	343	16,866
いわき市	0	1	0	1	2	2	2	16	26	24	31	64	104	-	205	448	843	-	1219	1683	3745	4068	4422	3790	2627	1939	16,866	
17/18	1	1	0	4	0	2	7	19	31	59	133	226	384	-	652	878	856	-	955	1143	1678	1991	2256	1947	1803	1492	14,822	
16/17	1	1	0	4	0	2	7	19	31	59	133	226	384	-	652	878	856	-	955	1143	1678	1991	2256	1947	1803	1492	14,822	
15/16	1	8	15	2	5	4	2	4	3	8	2	18	25	-	45	88	110	144	190	306	654	1212	1869	2508	2457	2523	23,702	
週	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	合計	
福島市	-	-	-	-	99	58	86	49	13	10	2	6	2	1	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	332
県北	273	215	233	139	72	80	64	33	23	19	15	16	13	12	6	17	41	44	28	16	12	4	1	0	0	1	6,334	
郡山市	197	161	134	105	99	113	146	97	49	15	18	8	2	0	0	1	12	3	2	1	1	0	0	0	0	0	4,982	
県中	218	155	69	95	52	54	66	33	5	11	7	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,206	
県南	124	99	76	53	52	63	33	22	9	6	1	0	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3,580	
会津	151	151	86	74	40	32	45	41	35	13	29	10	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,718	
南会津	23	11	18	12	3	6	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	512	
相模	64	68	34	35	13	34	38	9	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,595	
双葉市	273	195	126	103	40	43	34	10	9	10	13	21	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5,954	
いわき市	1323	1055	776	616	470	483	513	296	148	84	86	66	30	15	7	22	53	49	34	17	13	5	1	0	1	2	33,213	
17/18	1595	1595	1365	985	734	589	648	449	338	251	185	114	83	46	16	6	11	0	1	2	2	1	0	4	0	0	27,533	
16/17	1710	1369	1122	1024	807	796	797	506	343	166	137	92	54	79	24	0	9	0	0	0	0	0	1	0	1	0	23,634	

年齢構成

年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	合計		
~5ヶ月	322	930	1111	1352	1735	1881	1968	2131	1995	1853	6751	1910	1157	1575	1647	1446	1406	904	1028	33,213																		
17/18	111	322	930	1111	1352	1735	1881	1968	2131	1995	1853	6751	1910	1157	1575	1647	1446	1406	904	1028	33,213																	
16/17	98	268	860	944	1189	1343	1441	1467	1393	1452	1300	5798	1848	1335	1613	1379	1137	1019	657	992	27,533																	

(88)RSウイルス感染症



RSウイルス感染症 (50小児科定点)

定数からの年間報告数は3,113人であった。過去2シーズンよりやや多い状況が毎週続き、第36週(9月3日～9月9日)にピークを迎えた。近年ピークが早まる傾向がみられている。

年齢構成では、1歳以下の報告が約7割(70.3%)を占めた。

定数あたり 0.4未満 0.4～ 0.8～ 1.1～

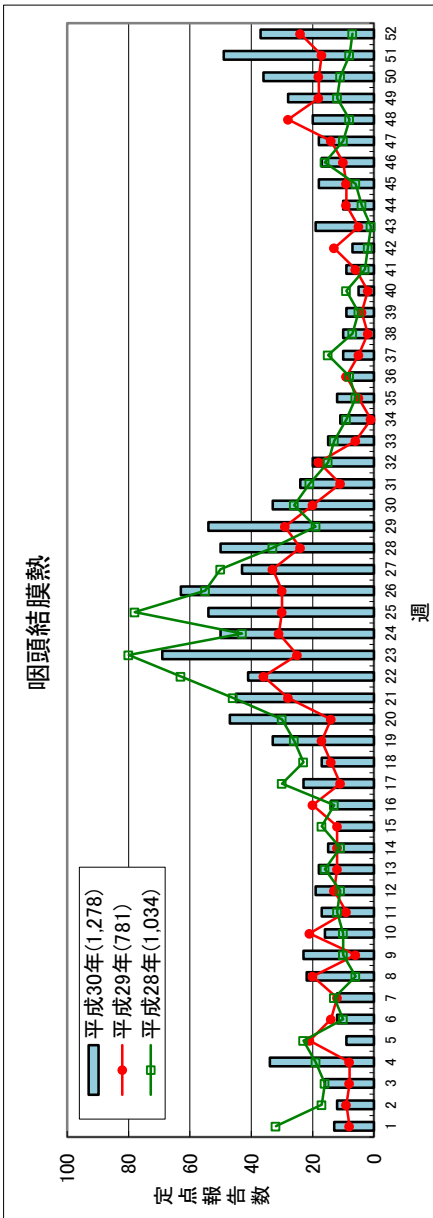
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	8	8	8	6	4	12	12	7	9	7	15	10	4	4	8	7	3	1	3	2	0	2	1	1	1	6	1	273
県北	3	3	4	4	4	3	9	4	7	4	8	5	8	2	4	7	19	8	9	14	13	12	7	9	11	8	12	639
郡山市	2	0	6	3	1	6	7	5	0	3	1	4	7	13	15	16	4	4	6	3	5	4	2	2	1	4	467	
県中	8	4	1	1	3	3	2	0	4	1	4	1	2	1	1	2	1	1	0	1	1	1	1	0	1	4	291	
県南	7	3	11	4	5	4	1	0	1	0	4	6	2	6	2	2	7	2	1	6	3	7	8	5	2	1	174	
会津	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
南会津	1	4	4	5	3	6	1	1	9	1	3	4	2	0	8	8	6	3	10	3	4	4	6	6	12	22	607	
相双	9	3	11	3	5	1	7	3	5	8	1	4	6	0	5	5	2	2	0	10	6	3	1	2	1	5	291	
いわき市	38	26	45	26	25	35	39	20	35	24	36	34	31	29	51	50	52	41	33	45	43	36	30	27	36	51	68	
H29	40	14	26	13	17	8	6	7	19	10	7	5	8	8	12	8	17	4	16	8	16	34	32	52	41	42	50	
H28	51	26	37	19	21	20	11	12	17	16	7	6	2	4	11	12	3	4	0	4	6	10	10	9	7	10	6	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	
福島市	5	15	9	10	8	9	2	11	8	12	15	11	3	8	7	8	8	26	21	10	7	8	3	13	9	-	273	
県北	9	4	17	8	5	23	18	32	47	43	23	18	7	6	12	19	15	8	16	7	17	11	10	4	9	-	639	
郡山市	23	15	18	17	9	19	10	10	18	17	9	16	16	9	7	12	5	2	6	7	12	8	8	12	9	-	467	
県中	2	5	7	3	8	5	4	4	22	14	13	7	4	3	3	6	5	1	1	1	6	5	11	10	18	-	291	
県南	2	2	6	0	12	8	7	9	11	8	9	6	5	10	3	5	1	3	4	2	4	0	2	3	1	-	174	
会津	1	4	2	4	16	10	11	22	58	67	31	23	29	22	22	22	12	40	20	19	19	19	13	7	6	-	607	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3	4	0	1	2	2	0	0	0	0	0	-	16	
相双	30	25	11	10	4	16	13	10	12	10	4	4	3	4	6	3	5	0	3	3	0	4	1	5	1	-	349	
いわき市	12	14	9	4	9	7	2	9	9	14	13	18	8	6	9	3	5	4	6	3	2	6	4	2	3	-	297	
H30	84	84	79	56	66	100	68	107	187	185	117	103	76	68	72	89	56	85	79	54	67	61	52	56	56	-	3,113	
H29	70	81	139	189	171	174	153	186	168	204	119	125	94	70	55	54	45	52	46	43	30	53	32	25	48	-	2,946	
H28	10	7	14	21	21	23	42	71	90	108	87	122	200	156	201	162	136	156	133	115	89	89	61	47	51	-	2,553	

年齢構成

年齢	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	452	622	1114	469	250	103	44	16	9	10	4	10	1	9	3,113
H29	409	551	1079	457	252	107	37	18	7	10	4	10	2	3	2,946

(89) 咽頭結膜熱



咽頭結膜熱 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は1,278人であり、前年の約1.6倍に増加した。第23週(6月4日～6月10日)から第29週(7月16日～7月22日)にかけて定点あたりおおむね1.0人を超える山型の流行曲線がみられた。

年齢構成では、1歳の報告が最も多く、1～4歳が約7割(70.1%)を占めた。

定点あたり 0.2未満 0.2～ 1.0～ 3.0～

平成30年 報告数

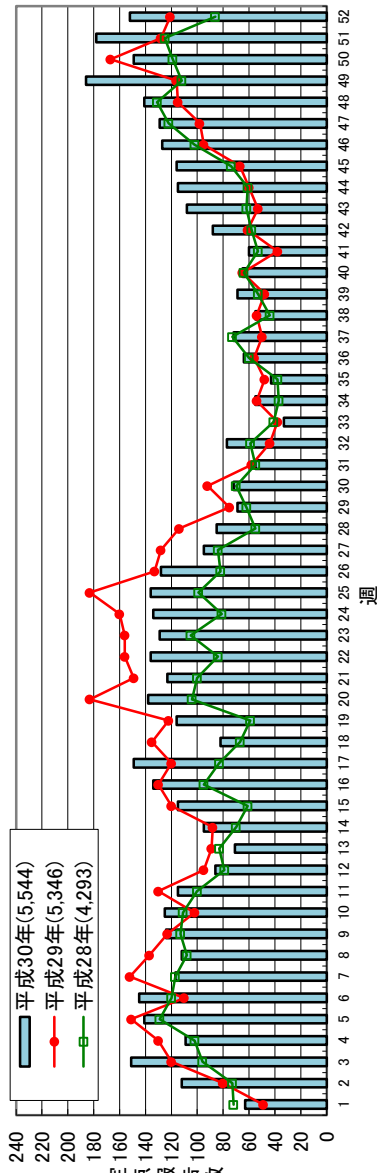
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	3	0	3	0	1	1	0	0	1	3	0	1	0	3	1	0	0	3	0	5	2	12	9	1	2	-	79	
県北	7	24	1	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5	7	2	-	160	
郡山市	3	3	2	1	2	1	1	4	1	0	3	4	0	2	3	3	3	2	3	2	5	4	8	23	18	-	178	
県中	2	4	5	4	1	2	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	6	2	-	76	
県南	7	4	3	2	4	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1	4	4	0	6	1	3	1	6	5	1	-	119	
津会	5	5	6	5	3	4	0	3	3	6	1	0	1	4	1	10	4	12	4	5	2	3	4	5	5	-	173	
南会津	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	1	1	-	12		
相双	2	3	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	0	2	2	-	52	
いわき市	21	11	12	9	7	3	5	4	2	1	1	4	4	0	1	1	2	0	2	1	0	6	2	1	4	-	429	
H30	50	54	33	24	20	15	11	12	8	10	10	9	5	9	7	19	10	18	17	18	20	28	36	49	37	-	1,278	
H29	24	29	20	11	18	6	1	5	9	5	2	4	2	6	13	5	9	9	10	14	28	18	18	17	24	-	781	
H28	33	19	26	21	15	13	9	6	8	15	7	5	9	3	2	1	4	6	16	10	8	12	11	8	7	-	1,034	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	3	73	319	210	188	179	97	68	50	34	17	27	3	10	1,278
H29	4	66	257	132	94	75	45	30	18	16	10	25	1	8	781

(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は5,544人であった。県北や相双、いわき市では、継続した流行がみられた。年齢構成では、3～6歳の報告が約5割(54.8%)を占めた。

定点あたり 0.5未満 0.5～ 4.0～ 8.0～

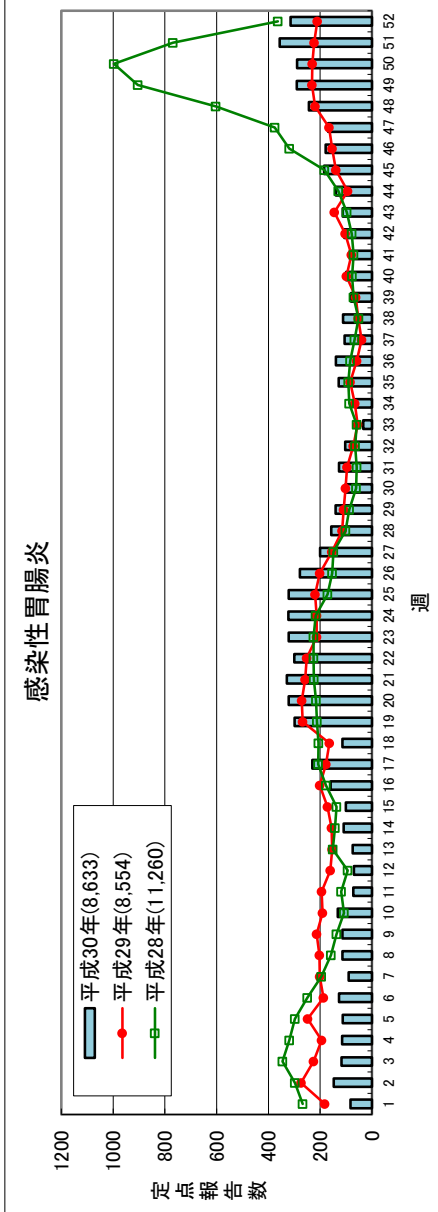
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	7	7	10	6	8	2	8	4	5	4	4	8	4	5	11	12	13	9	16	19	7	17	14	19	21	13	10	440
県北	21	20	15	20	16	7	12	6	12	8	14	16	11	4	8	13	22	14	16	10	21	13	13	18	24	10	1,024	
郡山市	13	6	7	5	9	6	4	7	12	15	10	15	12	18	18	26	22	27	29	21	24	33	29	50	24	-	949	
県中	5	3	3	6	4	1	3	6	6	4	1	5	3	2	3	2	1	8	3	4	7	11	3	6	6	374		
県南	1	3	3	3	2	1	1	1	4	0	3	2	1	4	4	4	5	5	3	9	10	8	14	10	8	334		
県会	7	7	9	1	4	3	3	6	2	12	7	3	4	5	3	4	2	2	3	8	5	8	15	8	13	547		
津	1	0	0	0	0	1	2	0	2	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	21		
南	9	9	11	7	13	5	14	4	12	16	12	17	21	9	18	17	18	11	26	17	19	30	15	19	18	780		
相双	21	14	14	7	21	7	8	9	9	12	3	3	8	12	22	30	32	40	30	40	47	66	46	46	41	1,075		
いわき市	85	69	72	55	77	33	55	43	64	72	55	69	65	60	88	108	115	116	127	129	141	186	149	178	152	-	5,544	
H30	114	75	92	58	44	38	54	48	56	50	54	48	65	38	61	53	60	67	95	98	115	116	167	128	121	-	5,346	
H29	55	62	70	55	59	41	37	38	60	73	44	53	64	53	58	62	61	74	102	122	131	112	119	125	86	-	4,293	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	4	16	208	344	633	878	845	684	496	432	326	530	37	111	5,544
H29	6	21	243	401	682	776	780	669	483	371	281	485	46	102	5,346

(91) 感染性胃腸炎



感染性胃腸炎 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は8,633人であった。平成28年に見られた冬季の大きな流行はみられなかったが、第19週(5月7日～5月13日)から第26週(6月25日～7月1日)と第49週(12月3日～12月9日)から第52週(12月24日～12月30日)にかけて2峰性の緩やかな山型の流行曲線がみられた。

年齢構成では、1歳の報告が最も多く、1～4歳が約5割(47.0%)を占めた。

定点あたり 5.1未満 5.1～ 12.0～ 20.0～

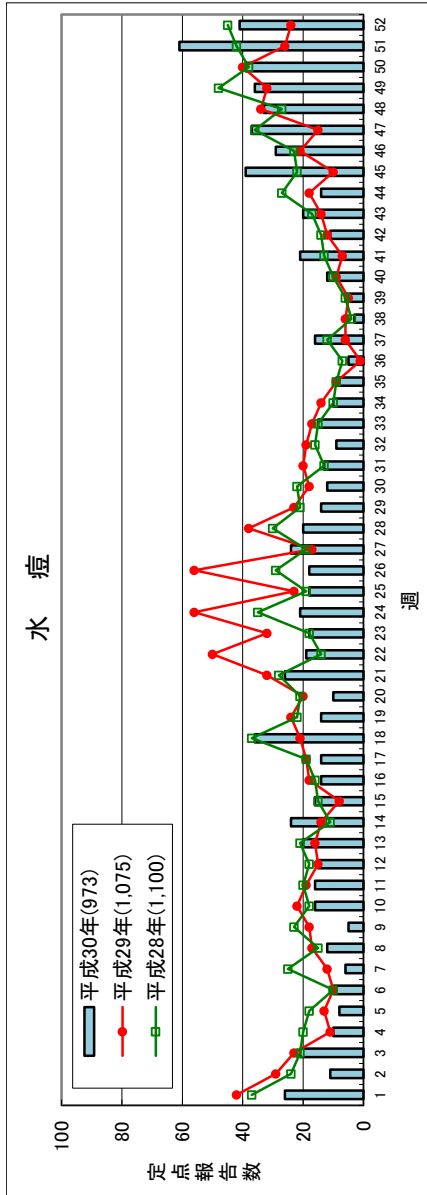
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計	
福島市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
県北	20	36	35	24	25	36	22	29	22	30	11	15	29	8	9	16	27	42	35	46	38	42	61	47	26	38	-	815	
郡山市	12	15	9	11	11	11	5	9	12	12	3	6	5	8	12	16	24	31	40	51	58	45	35	35	43	23	30	-	1,206
県中	5	22	13	20	14	18	13	18	37	31	12	20	14	23	31	44	53	4	64	71	61	89	98	78	97	91	57	-	2,209
県南	17	14	19	12	20	22	7	16	13	16	10	8	10	10	10	12	21	6	28	35	17	14	21	27	23	13	3	-	762
会津	12	18	17	33	18	22	31	21	3	14	16	11	3	14	12	24	30	18	32	52	44	29	34	33	28	42	20	-	1,028
南会津	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	-	11
相模	3	7	2	3	3	3	2	2	3	5	1	2	4	16	10	10	25	7	8	9	10	20	15	20	7	11	8	-	454
双葉市	14	35	22	14	22	15	10	19	24	23	18	8	9	12	9	23	25	11	40	28	39	37	39	43	39	50	19	-	1,148
いわき市	83	147	118	115	113	127	90	114	114	132	72	70	74	109	101	159	230	114	299	321	329	300	322	323	321	278	200	-	8,633
H30	182	274	225	194	248	187	202	203	213	191	194	161	153	156	172	201	177	164	267	271	258	252	213	213	220	202	155	-	
H29	267	298	346	319	298	250	196	158	137	108	119	93	151	143	137	177	207	206	212	216	224	226	226	217	171	154	149	-	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計		
福島市	22	19	18	18	21	5	8	11	18	14	8	8	8	20	12	4	9	11	12	8	16	21	27	25	20	-	815		
県北	6	10	13	15	9	8	6	17	9	8	6	7	15	12	12	4	4	16	20	21	19	33	39	51	44	-	1,206		
郡山市	26	20	11	16	20	9	9	15	21	7	15	8	17	12	7	4	4	21	16	22	40	36	40	47	32	-	1,000		
県中	39	30	25	29	21	3	18	51	53	50	48	30	24	9	18	49	45	69	69	44	67	86	78	98	58	-	2,209		
県南	10	10	4	7	7	2	7	11	12	9	12	8	12	5	9	6	4	19	20	17	16	17	33	36	45	-	762		
会津	13	21	14	31	15	3	6	9	15	2	9	5	5	4	3	6	7	15	12	28	31	41	33	38	31	-	1,028		
南会津	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	-	11		
相模	7	5	3	3	3	2	2	7	7	6	1	12	8	7	12	9	12	15	14	18	12	11	15	18	29	-	454		
いわき市	34	25	14	8	5	1	7	7	4	10	12	2	10	16	34	31	26	19	16	10	43	45	24	43	55	-	1,148		
H30	157	140	102	127	103	33	63	128	139	106	111	80	99	85	107	113	139	185	179	169	244	290	289	356	314	-	8,633		
H29	115	109	102	96	72	55	66	84	59	40	53	62	98	79	103	145	94	139	154	166	219	232	230	223	211	-	8,554		
H28	102	88	61	59	65	59	88	91	84	67	52	71	77	71	78	97	130	183	319	375	604	905	997	769	363	-	11,260		

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	53	451	1324	968	833	932	754	594	456	410	325	984	147	402	8,633
H29	62	491	1408	1027	904	784	710	551	433	374	352	933	155	370	8,554

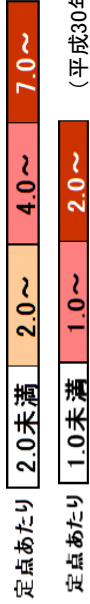
(92)水痘



水痘 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は973人であり、前年とほぼ同様の報告数となったが、定期接種開始となった平成26年以前と比べ半減しており、毎年少しずつ減少傾向がみられている。

年齢構成では、定期接種対象者(1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日まで)の1~2歳の報告は約2割(11.9%)を占めた。



平成30年 報告数

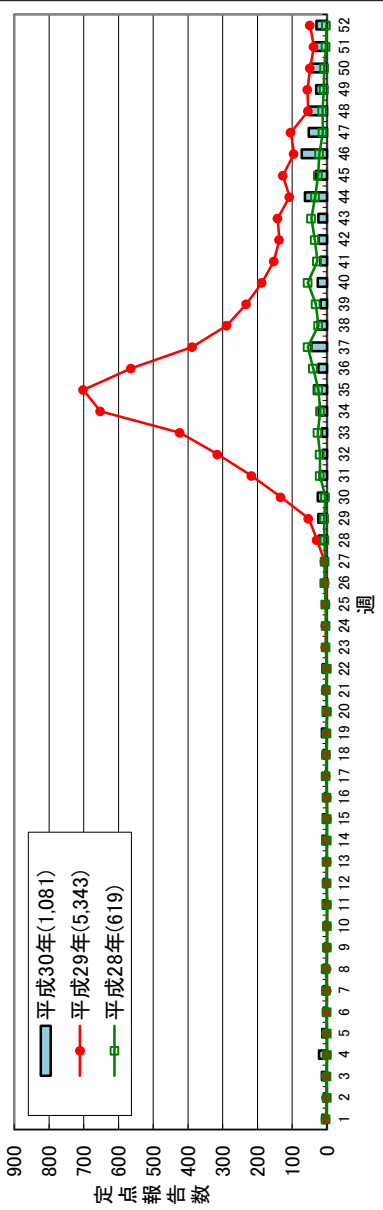
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計																																																			
福島市	-	2	1	3	-	-	-	-	4	-	-	1	0	2	0	0	0	0	0	1	4	2	3	0	2	4	2	71																																																			
郡山市	6	6	2	1	0	3	3	2	1	4	2	5	6	8	0	0	3	1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	99																																																			
北上市	4	1	5	1	1	2	1	0	0	1	0	1	0	5	1	2	2	0	2	0	3	4	5	2	0	3	3	181																																																			
南会津市	1	0	3	0	4	1	0	3	0	2	1	3	4	3	0	1	1	1	19	2	2	2	0	1	0	0	1	142																																																			
南会津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	3	2	3	7	4	3	4	0	1	2	3	0	8	4	1	10																																																				
相双市	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																			
いわき市	10	1	7	5	3	3	1	4	0	5	7	2	6	2	4	5	5	2	9	1	11	2	7	3	9	6	2	5																																																			
H30	26	11	21	10	8	10	6	12	5	16	16	15	20	24	16	14	14	36	14	10	26	19	18	21	18	18	18	24	0																																																		
H29	42	29	23	11	13	10	12	17	18	22	19	15	16	14	8	18	19	21	24	20	32	50	32	56	23	56	17	17																																																			
H28	37	24	21	20	18	10	25	15	23	18	20	18	21	11	15	16	19	37	22	21	28	14	18	35	19	29	19	19																																																			
福島市	7	1	3	3	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	4	2	6	3	1	2	1	2	5	53w	52w	51w	50w	49w	48w	47w	46w	45w	44w	43w	42w	41w	40w	39w	38w	37w	36w	35w	34w	33w	32w	31w	30w	29w	28w	27w	26w	25w	24w	23w	22w	21w	20w	19w	18w	17w	16w	15w	14w	13w	12w	11w	10w	9w	8w	7w	6w	5w	4w	3w	2w	1w	合計
郡山市	0	1	1	2	1	2	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	3	5	9	6	6	10	7	10	7	5	5	71																																																		
北上市	4	0	1	2	3	3	0	3	1	4	0	0	6	5	1	5	3	10	5	8	14	9	8	13	10	10	10	99																																																			
南会津市	0	6	1	4	0	5	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	13	0	7	2	12	8	16	10	10	142																																																				
南会津市	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4	1	1	0	3	0	3	1	3	0	1	0	1	3	1	5	5	89																																																				
相双市	2	2	2	0	1	2	3	4	1	6	1	2	2	1	3	0	0	1	6	2	5	3	4	13	2	2	133																																																				
南会津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5																																																					
相双市	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	0	6	0	2	0	5	0	2	1	6	2	2	58																																																				
いわき市	7	3	2	1	2	2	1	0	1	0	0	1	2	9	3	4	3	5	7	2	5	1	4	2	2	2	195																																																				
H30	20	14	12	13	9	15	10	9	5	16	3	6	12	21	11	20	14	39	29	37	33	36	39	61	41	41	973																																																				
H29	38	23	18	20	19	17	14	9	1	6	6	5	9	7	12	14	18	10	21	15	34	32	40	26	24	24	1,075																																																				
H28	30	21	22	13	16	15	10	9	7	12	4	6	10	13	14	17	27	22	23	36	27	48	38	42	45	45	1,100																																																				

年齢構成

年齢	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H30	15	31	80	36	78	114	130	106	129	95	60	92	6	1	973
H29	14	35	89	64	88	118	127	177	135	100	57	66	2	3	1,075

(93) 手足口病

手足口病



手足口病 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は1,081人であり、前年の約2割と大幅に減少した。前年に見られていた夏から秋にかけての大きな流行はみられなかった。年齢構成では、1歳の報告が最も多く、約3割(27.2%)を占めた。

定点あたり 1.0未満 1.0～ 2.0～ 5.0～

平成30年 報告数

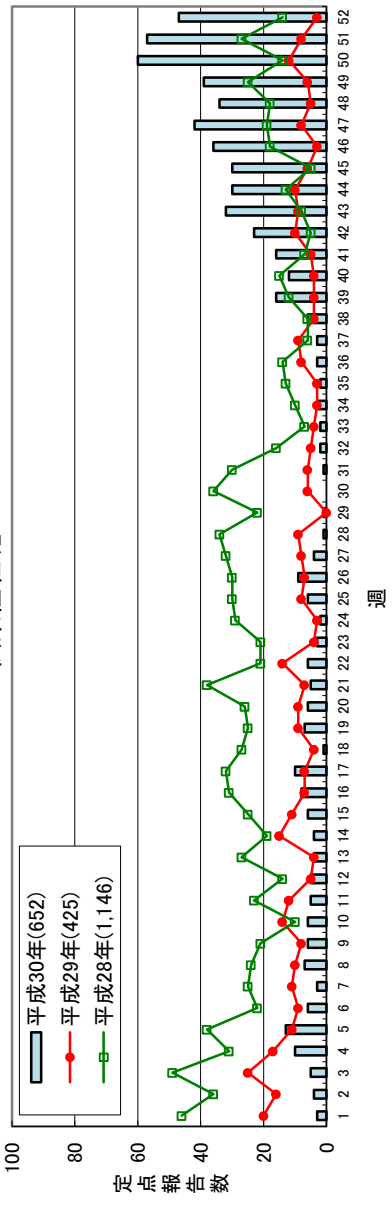
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	4	2	4	4	3	2	2	1	1	6	7	12	9	4	13	6	6	10	15	12	10	13	2	2	4	9	11	
県北	1	0	3	1	1	1	5	0	0	0	0	1	0	2	0	0	2	2	2	0	3	1	4	4	3	6	7	
郡山市	2	5	7	3	2	7	0	4	5	10	7	4	13	8	2	5	6	2	11	10	14	5	12	7	9	-	197	
県中	11	13	9	5	1	0	6	7	7	5	1	0	0	1	5	3	25	10	16	7	3	2	3	1	3	-	149	
県南	0	0	1	4	0	1	0	4	1	1	1	0	1	1	2	1	0	1	2	1	2	1	1	0	0	-	75	
津会	2	1	2	0	1	1	6	8	1	10	0	2	2	1	1	0	1	0	0	0	12	10	2	6	6	-	158	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	5	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	10	
相双	2	0	1	3	2	0	4	9	8	11	9	9	10	2	8	8	2	1	1	0	1	0	2	2	0	-	110	
いわき市	2	4	0	1	2	3	1	0	1	1	1	0	0	1	0	2	3	9	25	20	8	4	19	10	6	-	131	
H30	24	25	27	21	12	15	24	38	25	45	27	18	27	19	24	25	64	32	73	53	50	31	48	36	30	-	1,081	
H29	29	53	133	217	315	423	652	701	564	388	288	232	187	153	137	142	108	127	95	104	54	56	49	38	49	-	5,343	
H28	7	8	5	20	20	27	19	25	40	55	25	32	55	28	35	45	34	26	22	12	13	9	8	3	2	-	619	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	8	51	294	225	157	131	83	45	19	21	14	26	0	7	1,081
H29	67	474	1,886	1,161	618	383	246	143	67	63	110	14	44		5,343

(94) 伝染性紅斑

伝染性紅斑



伝染性紅斑 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は652人であり、前年の約1.5倍に増加した。第43週(10月22日～10月28日)からは増加傾向が見られ、少なくともここ3年では最も高い水準で推移し、第52週(12月22日～10月28日)まで続いた。
年齢構成では、3～7歳の報告が約7割(66.9%)を占めた。

定点あたり 0.5未満 0.5～ 1.0～ 2.0～

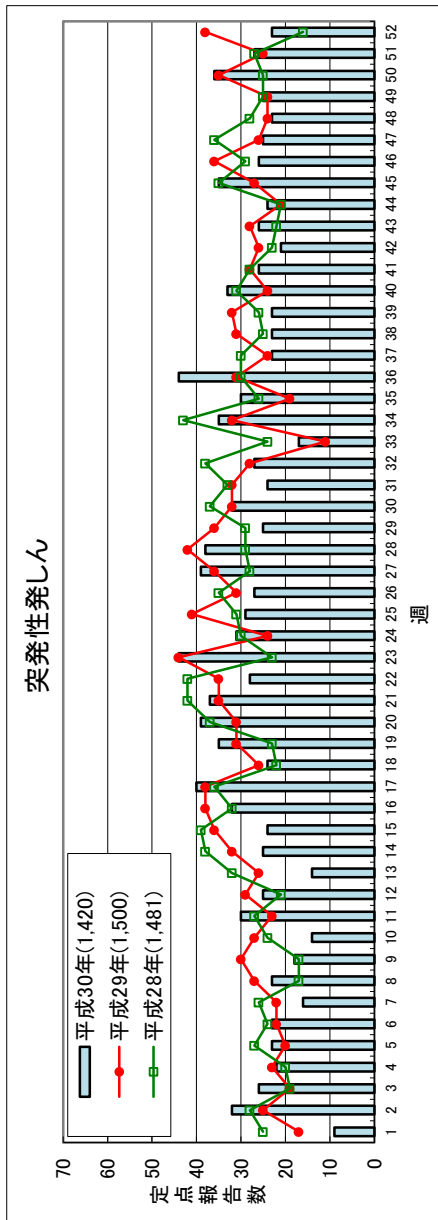
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計	
福島市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	104
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43
県南	2	1	1	2	6	3	2	2	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
津会	0	1	2	1	3	1	1	4	3	0	0	1	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	125	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	61
H30	3	4	5	10	13	6	3	7	6	6	5	5	4	4	6	8	10	1	7	5	6	6	3	2	6	9	4	4	652
H29	20	16	25	17	11	9	11	10	8	14	12	5	4	15	11	7	7	4	9	9	7	14	4	3	8	7	8	425	
H28	46	36	49	31	38	22	25	24	21	10	23	14	27	19	25	31	32	27	25	26	38	21	21	29	30	30	32	1,146	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計		
福島市	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	1	4	3	4	8	4	9	4	1	4	4	6	0	-	104		
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	3	2	3	7	1	-	42		
郡山市	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	4	0	2	0	2	1	2	3	0	3	5	2	-	37		
県中	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1	4	1	3	4	4	5	5	5	3	3	-	43		
県南	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	1	7	6	4	14	12	18	12	8	16	8	15	23	12	19	-	209		
津会	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3	3	4	6	0	7	12	9	10	6	15	10	12	-	125		
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0		
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2	1	2	3	2	2	2	4	1	-	31		
いわき市	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	0	0	1	1	2	1	3	4	5	8	8	9	-	61		
H30	1	1	0	1	2	2	3	2	3	3	6	16	12	16	23	32	30	30	36	42	34	39	60	57	47	-	652		
H29	9	0	6	6	5	4	3	3	8	9	4	4	4	5	10	9	10	6	3	8	5	6	12	8	3	-	425		
H28	34	22	36	30	16	7	10	13	14	6	6	12	15	7	5	8	13	5	18	19	18	25	14	27	14	-	1,146		

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	2	10	38	51	80	104	108	77	67	41	28	43	0	3	652
H29	0	8	26	28	40	61	71	62	36	30	24	37	0	2	425

(95) 突発性発しん



突発性発しん (50小児科定定点)

定定点からの年間報告数は1,420人であり、前年とほぼ同様の報告数となった。
年齢構成では、1歳以下の報告が約9割(91.4%)を占めた。

流行状況の表記はありません

平成30年 報告数

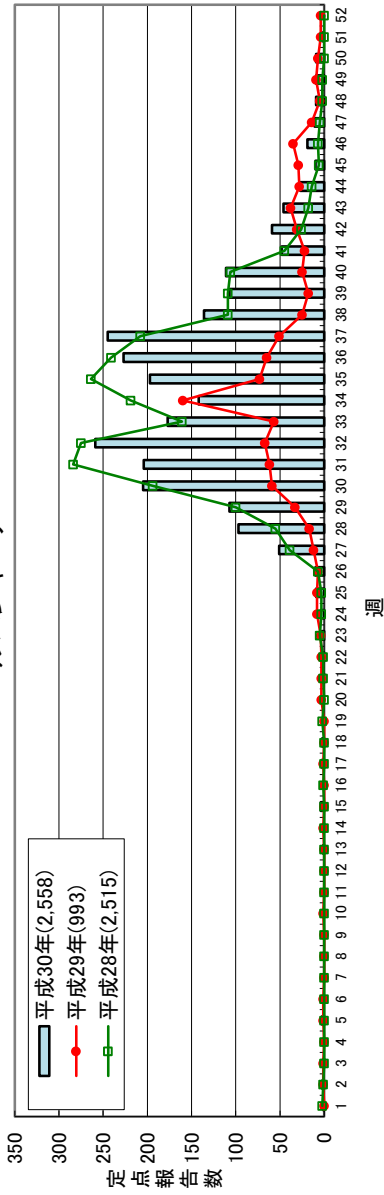
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w
福島市	3	9	11	7	5	5	3	3	3	5	10	2	5	5	1	5	2	3	4	7	4	6	10	5	5	1	7
県北	2	8	3	2	3	0	0	3	3	3	2	4	2	3	3	1	8	5	5	6	4	5	4	2	5	2	5
郡山市	1	5	4	3	2	4	2	4	2	1	3	6	0	3	5	6	3	1	6	6	3	3	7	5	3	7	5
県中	0	0	1	0	1	2	0	1	1	1	1	1	0	1	3	1	3	1	1	1	4	1	4	2	1	2	2
県南	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	3	2	1	2	3	4	3	5	5	5	1	3	3	2	1	1	1
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会	2	5	4	6	7	5	5	5	5	0	4	4	5	6	4	7	8	5	5	6	4	7	9	5	5	6	10
相双	0	5	3	3	5	3	2	5	0	4	7	6	1	2	4	4	6	1	5	5	4	3	3	5	3	2	9
いわき市	9	32	26	22	23	23	16	23	18	14	30	25	14	25	24	32	40	24	35	39	37	28	44	31	29	27	39
H30	17	25	19	23	20	22	22	27	30	27	23	29	26	32	36	38	38	26	31	31	35	35	44	24	41	31	36
H29	25	28	19	20	27	24	26	17	17	24	27	21	32	38	39	32	36	22	23	37	42	42	23	30	31	35	28
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計
福島市	3	3	5	4	8	2	3	2	6	1	4	3	2	2	1	1	5	5	4	0	3	4	6	9	3	-	157
県北	8	3	3	0	3	1	3	3	4	2	1	1	4	2	4	4	4	4	1	4	4	2	2	1	4	-	199
郡山市	7	3	5	4	3	4	5	9	9	6	1	4	7	2	3	5	2	5	1	1	5	5	1	3	3	-	198
県中	5	3	5	7	0	0	8	7	8	5	3	4	3	7	5	0	8	6	6	6	1	2	7	2	1	-	213
県南	1	1	0	0	0	2	2	1	1	1	0	1	1	2	0	5	0	1	1	2	2	1	1	1	3	-	64
津会	3	3	2	2	3	1	2	1	4	1	3	1	2	1	2	2	1	1	3	3	3	1	2	1	0	-	106
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1
相双	6	7	10	5	6	4	9	4	8	6	8	7	10	5	4	7	4	7	7	8	4	7	11	7	6	-	311
いわき市	5	2	2	2	4	3	3	3	4	1	3	2	4	5	2	2	0	6	3	1	1	3	6	3	3	-	171
H30	38	25	32	24	27	17	35	30	44	23	23	23	33	26	21	26	24	35	26	25	23	25	36	27	23	-	1,420
H29	42	36	32	32	28	11	32	19	31	24	31	32	24	28	26	28	21	27	36	26	24	24	35	25	38	-	1,500
H28	29	29	37	33	38	24	43	26	30	30	25	26	31	28	23	22	21	35	29	36	28	25	25	27	16	-	1,481

年齢構成

	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~	合計
H30	24	465	809	95	21	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1,420
H29	27	568	807	78	10	7	1	1	0	0	0	1	0	0	1,500

(96) ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナ



ヘルパンギーナ (50小児科定定点)

定定点からの年間報告数報告数は2,558人であり、前年の約2.6倍に増加した。7月上旬から増加傾向がみられ、第32週(8月6日～8月12日)にピークを迎え、夏から秋にかけて県内全域で流行が見られた。
年齢構成では、1歳～3歳の報告が約6割(64.3%)を占めた。

定点点あたり 0.5未満 0.5～ 2.0～ 6.0～

平成30年 報告数

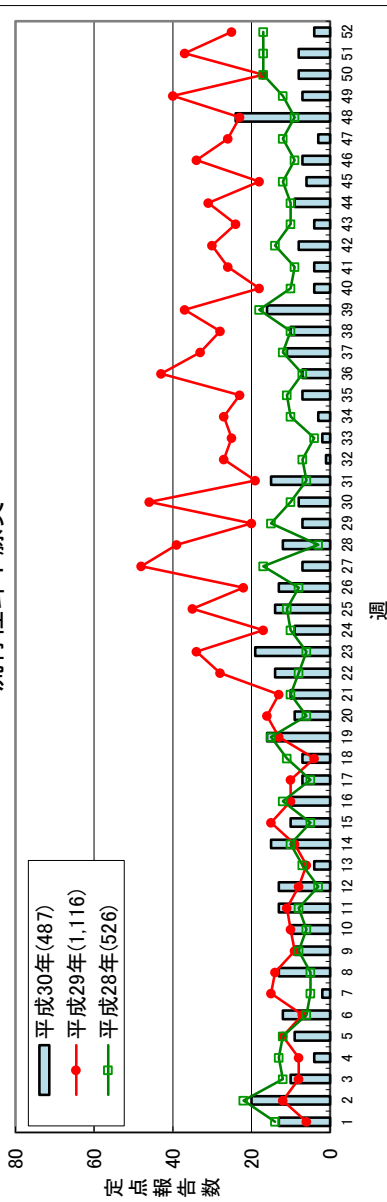
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	10	12	26	17	34	6	27	29	25	43	14	18	21	6	12	5	4	1	2	0	1	2	0	1	0	0	0	288
県北	6	13	25	16	25	27	12	14	14	30	25	15	12	10	8	7	4	3	5	0	0	1	2	0	0	0	333	
郡山市	23	20	42	31	31	44	5	20	20	16	18	8	9	2	3	6	2	0	4	4	0	3	0	0	0	0	341	
県中	5	7	21	23	18	6	9	9	9	3	5	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	131	
県南	12	9	13	20	14	16	7	10	14	6	4	4	4	0	4	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	146	
県会	11	10	12	9	35	6	14	30	35	49	8	15	12	4	11	4	5	3	2	0	1	0	2	0	0	0	283	
南会津	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	1	1	6	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
相双	15	19	29	33	40	22	26	34	48	53	30	31	35	18	15	12	4	2	1	3	4	2	2	0	0	0	489	
いわき市	15	17	37	54	61	48	42	50	62	45	31	16	8	6	6	9	7	0	0	3	2	1	2	1	0	0	531	
H30	97	107	205	204	259	177	142	197	227	245	136	107	111	48	59	46	27	10	19	11	9	9	9	2	0	0	2,558	
H29	17	33	59	62	67	57	160	73	65	51	25	18	25	22	31	38	28	29	35	14	5	9	7	4	4	0	993	
H28	55	100	194	284	275	161	219	264	241	208	109	109	106	45	26	18	14	6	7	5	2	2	0	0	0	0	2,515	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	16	241	777	528	341	241	166	98	49	34	16	42	5	4	2,558
H29	13	77	323	231	126	85	45	37	17	9	9	9	2	2	993

(97) 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎



流行性耳下腺炎 (50小児科定点)

定点からの年間報告数は487人であり、前年に比べ半減した。流行の季節推移はみられなかった。年齢構成では、5歳の報告が最も多く、4～7歳の報告が約5割(54.4%)を占めた。

定点あたり 0.5未満 0.5～ 3.0～ 6.0～

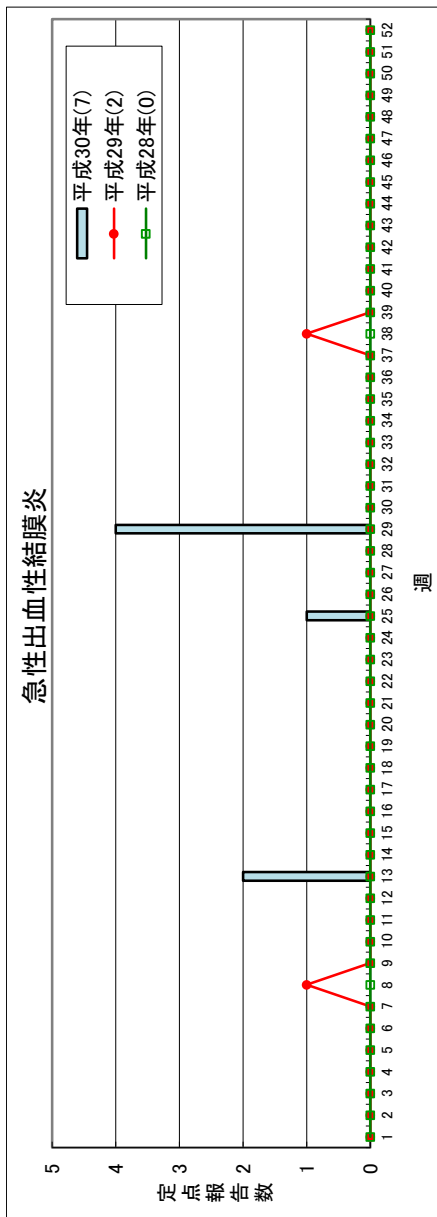
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
福島市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
県北	1	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
郡山市	2	1	0	0	0	2	3	1	2	3	8	0	0	1	3	1	4	0	0	1	2	2	3	2	1	0	0	71
県中	1	2	2	0	1	0	0	0	0	3	2	4	1	1	2	0	1	3	2	0	18	2	5	4	2	0	0	91
県南	4	1	3	2	0	1	0	2	4	3	3	0	1	1	1	0	1	1	2	0	2	0	0	1	1	0	0	95
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	2	2	3	1	2	5	2	4	2	4	3	6	0	8	8	2	2	2	6	4	3	6	8	1	2	2	2	106
いわき市	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	0	3	1	1	0	4	0	53
H30	13	20	10	4	9	12	2	13	9	10	13	13	4	15	10	10	7	7	16	9	10	14	19	9	14	13	7	
H29	6	12	8	8	12	7	15	14	9	10	11	8	6	9	15	10	10	4	13	16	13	28	34	17	35	22	48	
H28	14	22	12	13	12	6	5	5	8	6	8	3	7	10	5	12	5	11	15	6	10	8	6	10	11	8	17	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	
福島市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
県北	1	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
郡山市	2	1	0	0	0	2	3	1	2	3	8	0	0	1	3	1	4	0	0	1	2	2	3	2	1	0	0	71
県中	1	2	2	0	1	0	0	0	0	3	2	4	1	1	2	0	1	3	2	0	18	2	5	4	2	0	0	91
県南	4	1	3	2	0	1	0	2	4	3	3	0	1	1	1	0	1	1	2	0	2	0	0	1	1	0	0	95
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	2	2	3	1	2	5	2	4	2	4	3	6	0	8	8	2	2	2	6	4	3	6	8	1	2	2	2	106
いわき市	2	0	2	4	0	1	1	2	1	2	2	3	2	1	0	2	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	53
H30	12	7	8	15	1	2	3	7	7	11	10	16	4	4	8	4	9	6	7	3	24	7	8	8	4	0	487	
H29	39	20	46	19	27	25	27	23	43	33	28	37	18	26	30	24	31	18	34	26	23	40	17	37	25	0	1,116	
H28	3	15	10	6	7	4	10	11	7	12	10	18	10	9	14	10	10	12	9	12	9	12	17	17	17	0	526	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～	合計
H30	0	2	24	26	39	74	79	53	59	34	32	54	4	7	487
H29	0	4	39	81	95	143	167	140	140	97	74	114	9	13	1,116

(99) 急性出血性結膜炎



急性出血性結膜炎（13眼科定点）

定点からの年間報告数は7人であり、福島市、県北、県南からの報告であった。

定点あたり 1.0未満 1.0～

平成30年 報告数

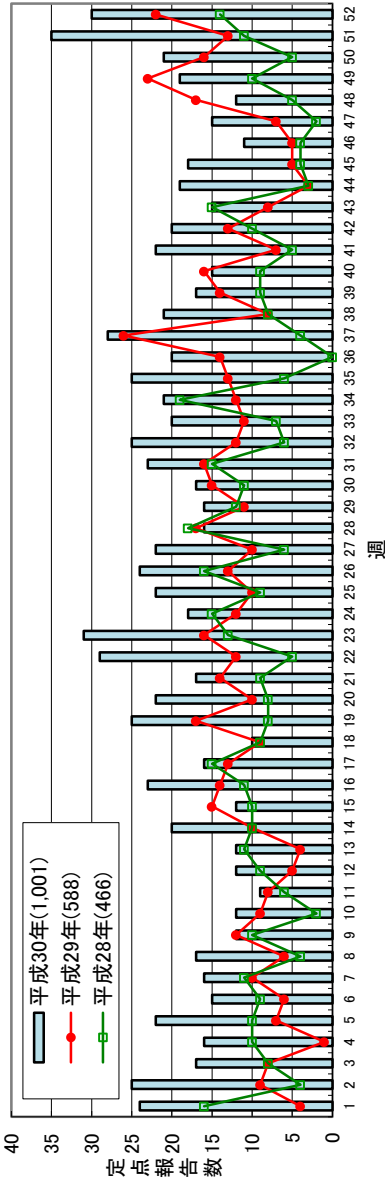
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w								
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計								
福島市	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4								
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2								
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
H30	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7								
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2								
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
H30	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	7
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2

(100) 流行性角結膜炎

流行性角結膜炎



流行性角結膜炎 (13眼科定点)

定点からの年間報告数は1,001人であり、前年の約1.7倍に増加した。県南、会津では継続した流行がみられた。

年齢構成では、20歳以上の報告が約6割(62.8%)を占めた。

定 点 毎 年 別 2.0未 満 2.0～ 4.0～ 8.0～

平成30年 報告数

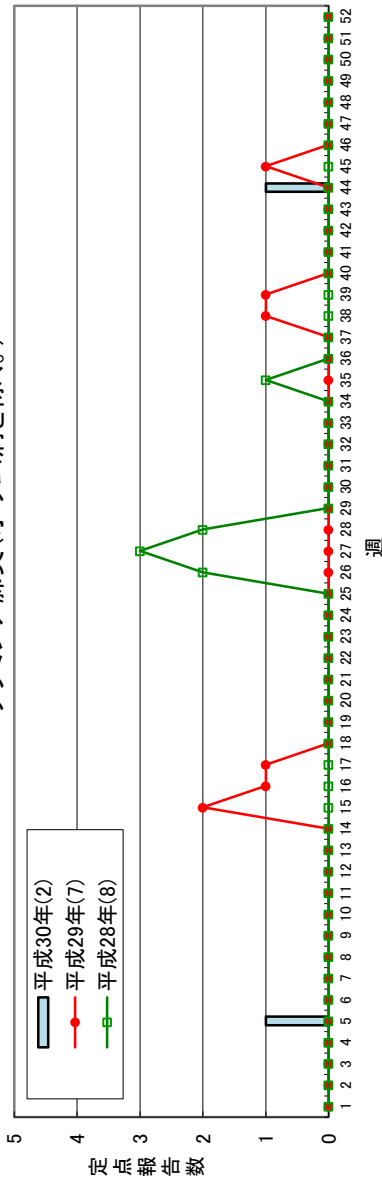
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計
福島市	0	0	2	2	3	2	0	2	2	2	0	0	1	3	2	0	1	0	0	1	4	0	2	11	3	-	46	
郡山市	2	1	1	1	3	2	1	1	1	2	1	0	0	0	2	0	0	2	1	2	0	1	1	1	3	-	59	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	1	0	2	1	0	2	4	0	1	4	10	4	-	43		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	2	3	-	20		
会津県	4	3	1	3	3	3	1	2	1	7	1	5	2	5	7	3	7	5	2	2	1	7	9	1	8	-	222	
会津県	9	8	11	13	13	10	17	17	13	11	17	7	10	10	6	8	9	8	4	8	5	6	8	10	8	-	566	
南相馬市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南相馬市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	1	17	16	22	15	16	17	12	12	9	12	12	20	12	23	16	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	24	25	17	16	22	15	16	17	12	12	9	12	12	20	12	23	16	10	25	22	17	29	31	18	22	24	22	
H29	4	9	8	1	7	6	10	6	12	9	8	5	4	10	15	14	13	9	17	10	14	12	16	12	10	13	10	
H28	16	4	8	10	10	9	11	4	10	2	6	9	11	10	10	11	15	9	8	8	9	5	13	15	9	16	6	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	
福島市	0	0	2	2	3	2	0	2	2	2	0	0	1	3	2	0	1	1	0	1	4	0	2	11	3	-	46	
郡山市	2	1	1	1	3	2	1	1	1	2	1	0	0	0	2	0	0	2	1	2	0	1	1	1	3	-	59	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	1	0	2	1	1	2	4	0	1	4	10	4	-	43		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	2	3	-	20	
会津県	4	3	1	3	3	3	1	2	1	7	1	5	2	5	7	3	7	5	2	2	1	7	9	1	8	-	222	
会津県	9	8	11	13	13	10	17	17	13	11	17	7	10	10	6	8	9	8	4	8	5	6	8	10	8	-	566	
南相馬市	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南相馬市	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	1	4	1	3	3	1	2	0	2	2	2	2	1	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39
H30	16	16	17	23	25	20	21	25	20	28	21	17	15	22	20	15	19	18	11	15	12	19	21	35	30	-	1001	
H29	17	11	15	16	12	11	12	13	14	26	8	14	16	7	13	8	3	5	5	7	17	23	16	13	22	-	588	
H28	18	12	11	15	6	7	19	6	0	4	8	9	9	5	10	15	3	4	4	2	5	10	5	11	14	-	466	

年齢構成

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
H30	19	6	53	50	54	40	34	18	22	8	10	34	24	90	211	116	78	88	46	1,001
H29	1	5	19	8	13	17	14	14	5	7	2	23	16	79	133	80	62	66	24	588

(105) クラミジア肺炎(オウム病を除く。)

クラミジア肺炎(オウム病を除く。)



クラミジア肺炎 (7基準定数)

定数からの年間報告数は2人であり、すべて郡山市からの報告であった。

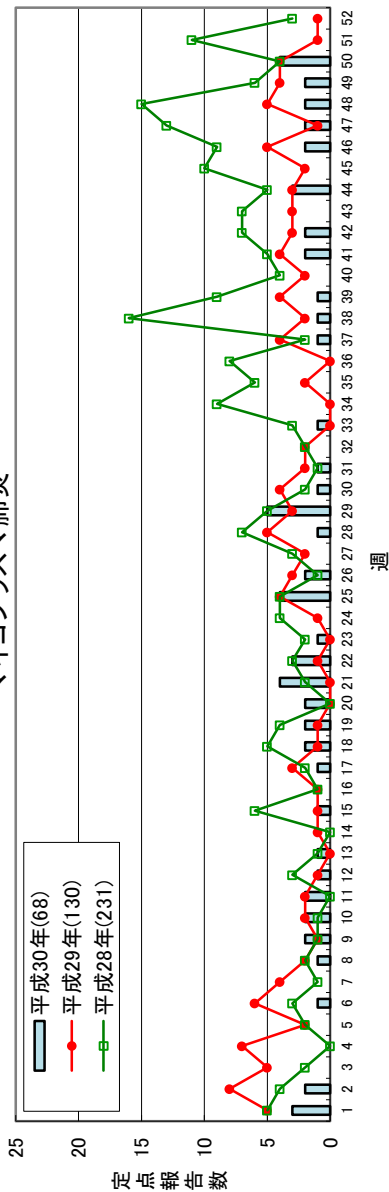
定数あたり 1.0～ 1.6～ 2.1～

平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相模原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H30	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相模原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H29	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H28	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
年齢構成	～0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～	合計											
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
H29	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7

(108) マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎



マイコプラズマ肺炎 (7基準定数)

定点からの年間報告数は68人であった。県南、いわき市からの報告が多かった。
年齢構成では、9歳以下の報告が約7割(73.5%)を占めた。

定数あたり



平成30年 報告数

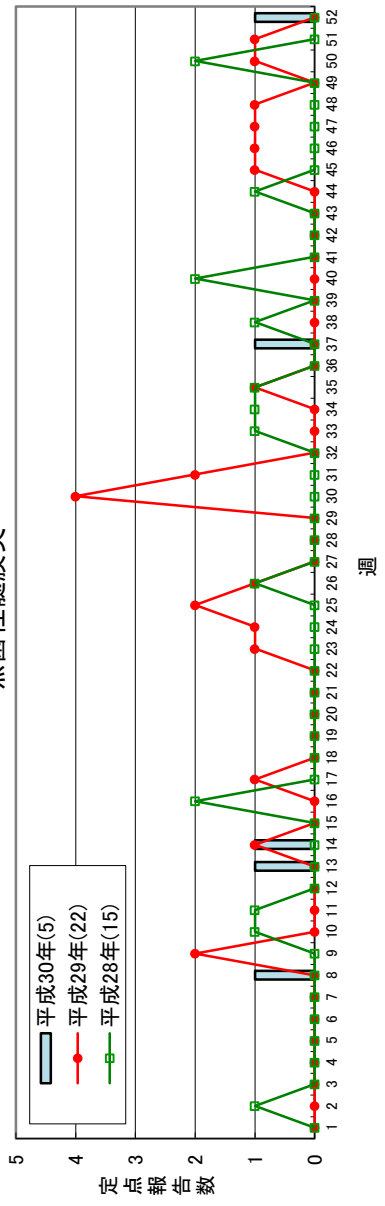
週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	合計			
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4		
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
相馬市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
いわき市	2	1	0	0	0	1	0	0	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	2	2	4	3	1	0	0	3	2	0	0		
H30	3	2	0	0	1	0	1	0	2	2	2	1	1	0	1	1	1	3	1	0	0	1	0	1	0	4	2	0	0		
H29	5	8	5	7	2	6	4	2	1	2	2	1	0	1	1	1	3	1	1	0	0	1	0	1	0	4	3	2	0		
H28	5	4	2	0	2	3	1	2	1	1	0	3	1	0	6	1	2	5	4	0	2	3	2	4	4	1	4	3	2		
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	4			
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相馬市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	5	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	1	5	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	3	0	2	2	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	5	3	4	2	0	2	0	2	0	4	2	4	2	4	3	3	3	2	5	1	5	4	4	1	1	1	1	1	1	1	1
H28	7	5	2	1	2	3	9	6	8	2	16	9	4	5	7	7	5	10	9	13	15	6	4	11	3	0	0	0	0	0	0

年齢構成

年齢	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳	合計
H30	3	26	21	5	7	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	1	68
H29	0	35	44	32	9	3	2	0	2	0	1	0	0	0	0	2	130

(109) 無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎



無菌性髄膜炎 (7基準定点)

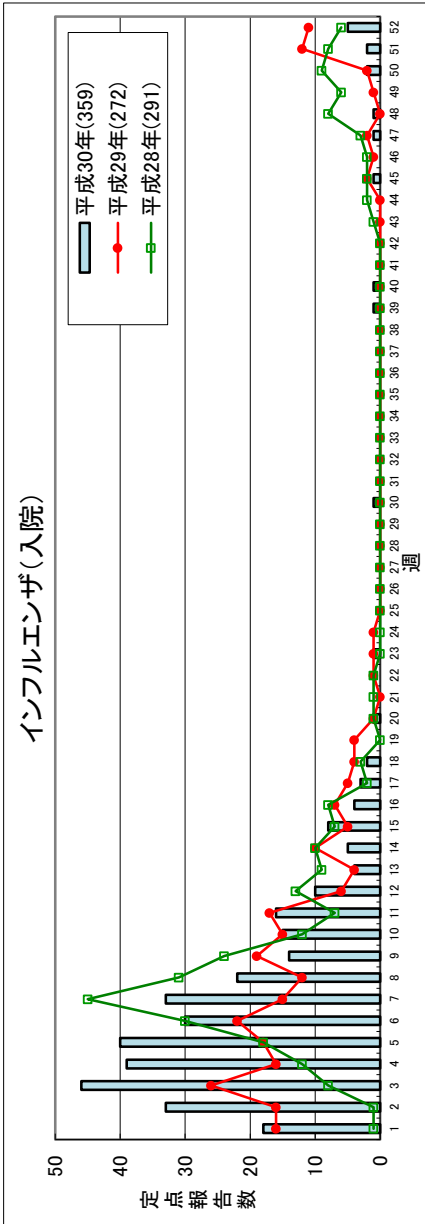
定点からの年間報告数は5人であった。

県全体で 1人以下 1地域2人 2地域又は1地域1人以上 3地域以上

平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w							
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H30	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0			
H28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計							
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年齢構成	～0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～	合計																	
H30	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	5																	
H29	0	4	6	3	3	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	1	22																	

(98) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)(入院)



インフルエンザ(入院) (7基準定点)

定点からの年間報告数は359人であり、前年の1.3倍に増加した。インフルエンザ報告数とほぼ同時期の第3週(1月15日～1月21日)にピークを迎えた。
年齢構成では、80歳以上の報告が約3割(32.6%)を占めた。

流行状況の表記はありません

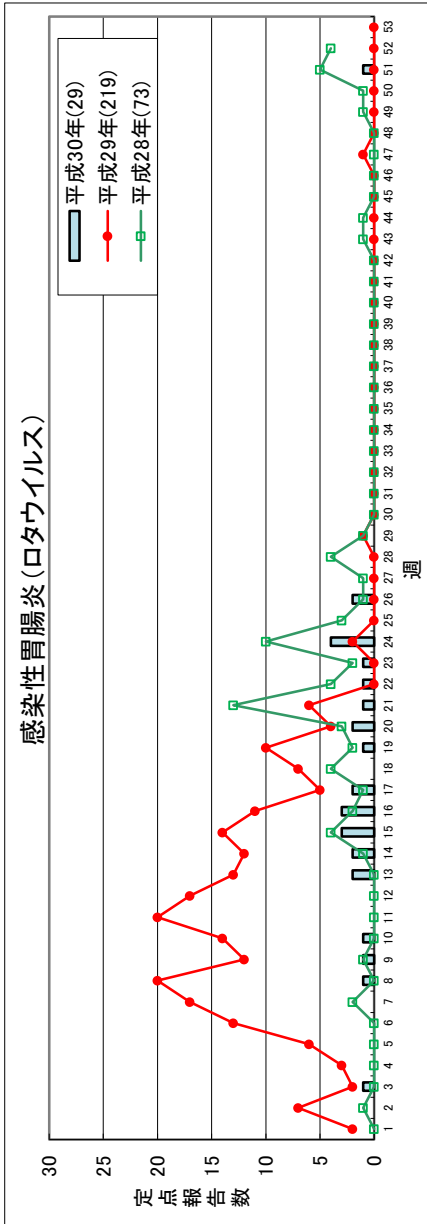
平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w							
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
県北	0	3	2	3	1	1	3	1	3	0	5	1	1	2	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
郡山市	7	7	3	6	10	15	12	4	2	3	1	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
県中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
県南	2	7	13	8	3	4	4	4	4	3	4	4	0	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
津会	7	10	18	11	14	5	3	4	2	5	3	0	2	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
南会津	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
相模	2	0	0	4	4	1	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
双葉	0	6	8	7	7	3	9	8	3	3	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
いわき市	18	33	46	39	40	30	33	22	14	15	16	10	4	5	8	4	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H30	16	16	26	16	18	22	15	12	19	15	17	6	4	10	5	7	5	4	4	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H29	1	1	8	12	18	30	45	31	24	12	7	13	9	10	7	8	2	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	1	8	8	12	18	30	45	31	24	12	7	13	9	10	7	8	2	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島市	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計							
福島市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10							
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24							
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	83							
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-							
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67							
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	92							
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6							
相模	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16							
双葉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61							
いわき市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	359							
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	272							
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291							
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291							

年齢構成

年齢	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~	合計
H30	8	8	22	14	8	17	5	11	7	3	4	21	4	3	4	7	13	33	50	117	359
H29	8	5	16	10	11	9	4	1	2	5	6	15	5	3	1	2	8	21	30	110	272

(91) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



感染性胃腸炎(ロタウイルス)(7基幹定点)

定点からの年間報告数は29人であり、前年の約1割と大幅に減少した。
 年齢構成では、1～4歳の報告が最も多く、約8割(75.9%)を占めた。

流行状況の表記はありません

平成30年 報告数

週	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w	
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	2	7	2	3	6	13	17	20	12	14	20	17	13	12	14	11	5	7	10	4	6	0	0	2	0	0	0	0
H28	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	4	2	1	4	2	3	13	4	2	10	3	1	1	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計	
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
郡山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	29
H28	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	5	4	0	0	219

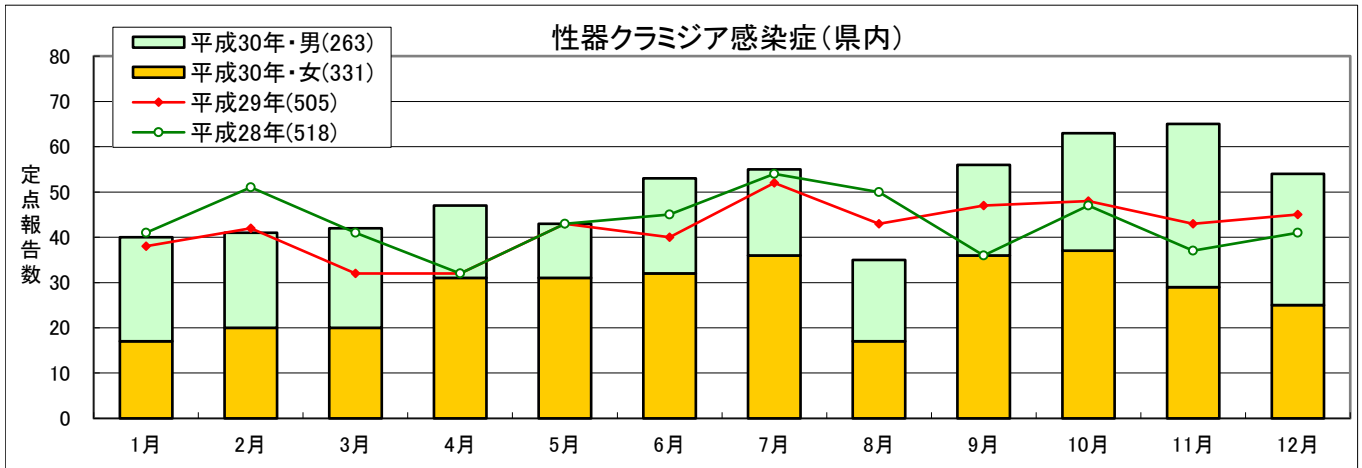
年齢構成

年齢	～0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～	合計
H30	2	22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
H29	21	168	29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	219

(101)性器クラミジア感染症

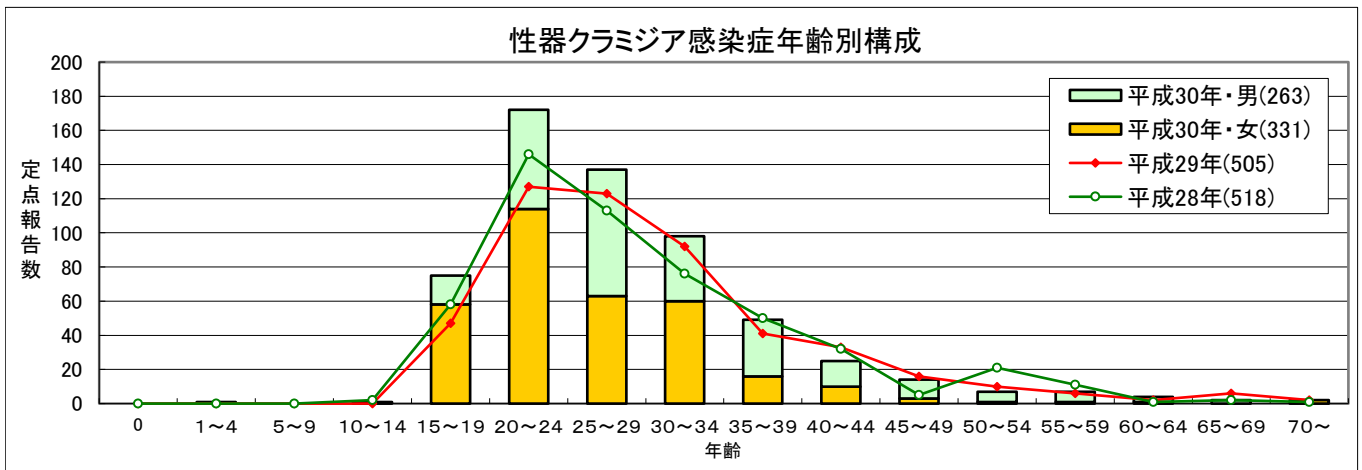
(17STD定点)

定点からの年間報告数は594人(男263人、女331人)であり、男20~29歳、女20~24歳の報告が多かった。また、全国との年齢構成の比較では、15~19歳の患者の占める割合が高かった。

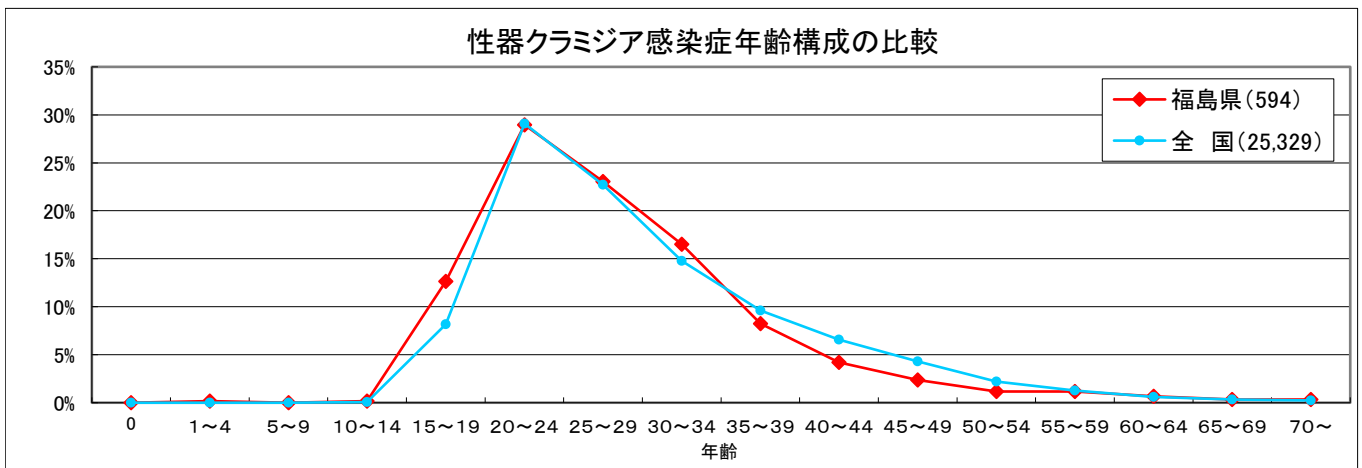


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年・男(263)	23	21	22	16	12	21	19	18	20	26	36	29	263
平成30年・女(331)	17	20	20	31	31	32	36	17	36	37	29	25	331
平成30年(594)	40	41	42	47	43	53	55	35	56	63	65	54	594
平成29年(505)	38	42	32	32	43	40	52	43	47	48	43	45	505
平成28年(518)	41	51	41	32	43	45	54	50	36	47	37	41	518

平成28~30年 県内の年齢別構成

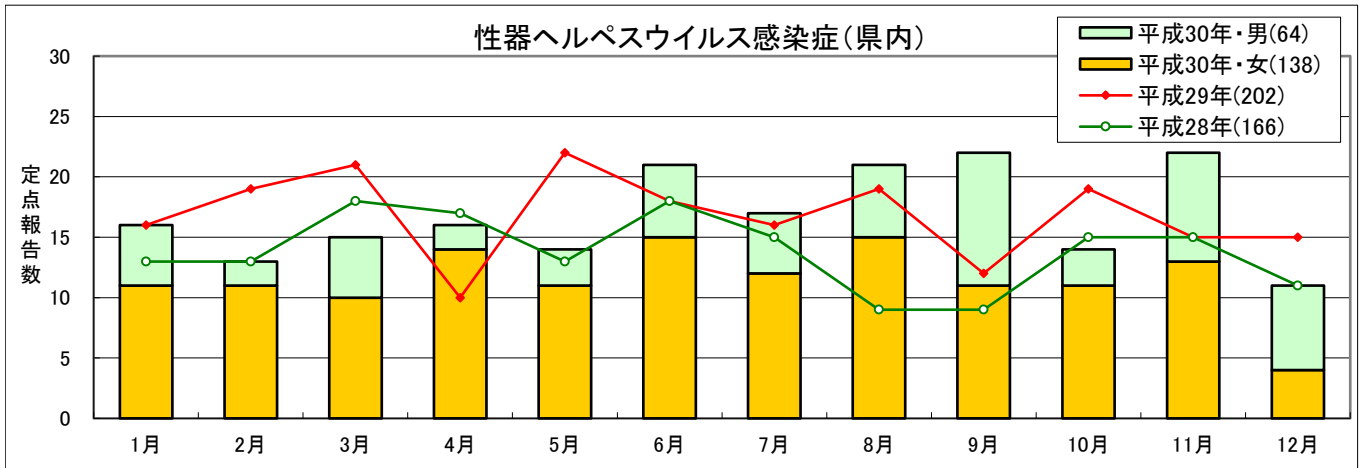


平成30年 年齢別構成の比較



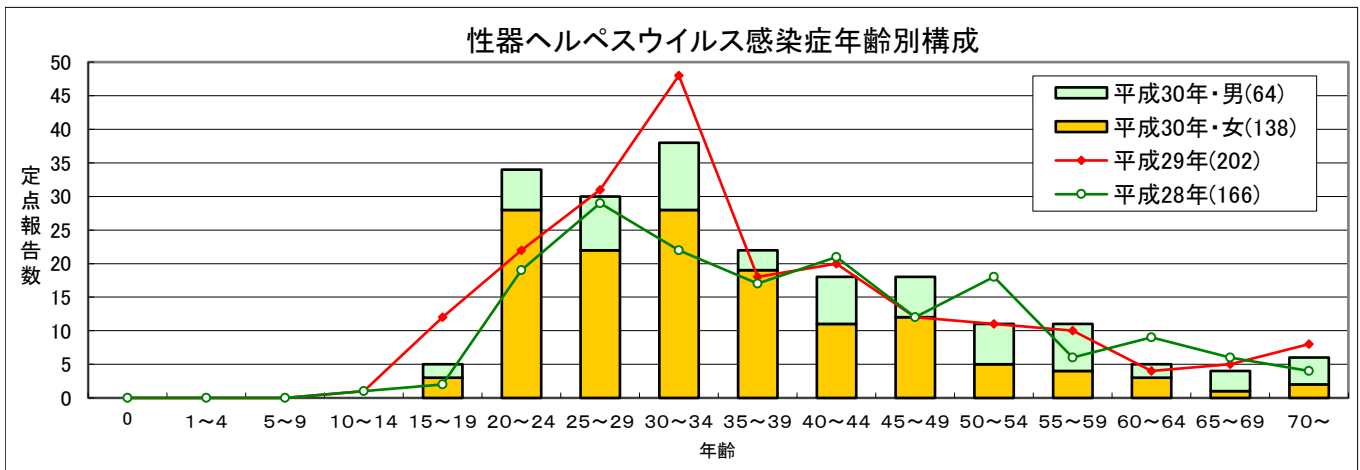
(102)性器ヘルペスウイルス感染症 (17STD定点)

定点からの年間報告数は202人(男64人、女138人)であり、女20～34歳の報告が多かった。また、全国との年齢別構成の比較では、20～24歳、30～34歳の患者の占める割合が高かった。

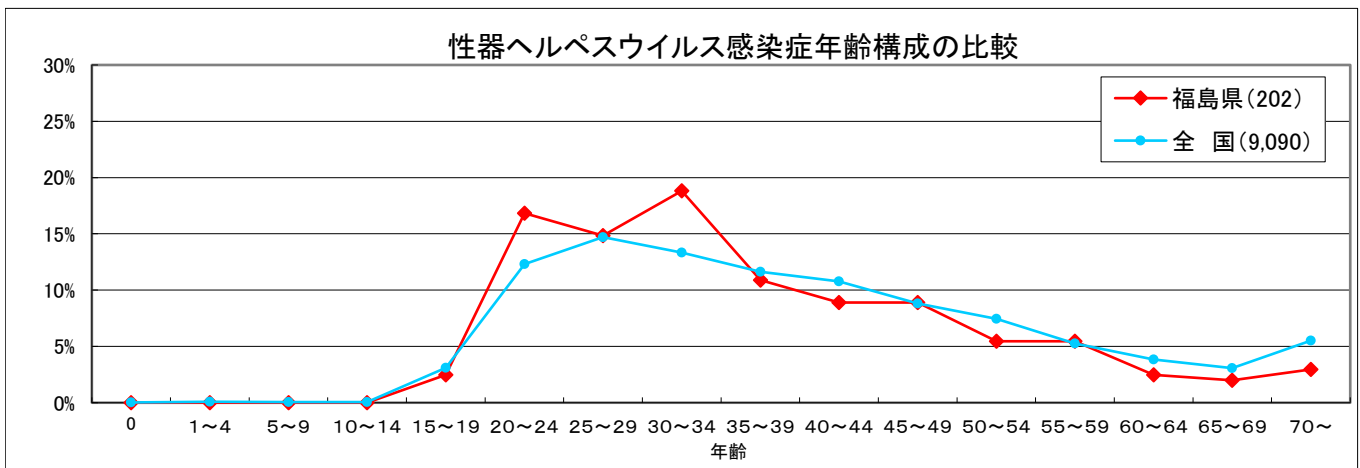


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年・男(64)	5	2	5	2	3	6	5	6	11	3	9	7	64
平成30年・女(138)	11	11	10	14	11	15	12	15	11	11	13	4	138
平成30年(202)	16	13	15	16	14	21	17	21	22	14	22	11	202
平成29年(202)	16	19	21	10	22	18	16	19	12	19	15	15	202
平成28年(166)	13	13	18	17	13	18	15	9	9	15	15	11	166

平成28～30年 県内の年齢別構成



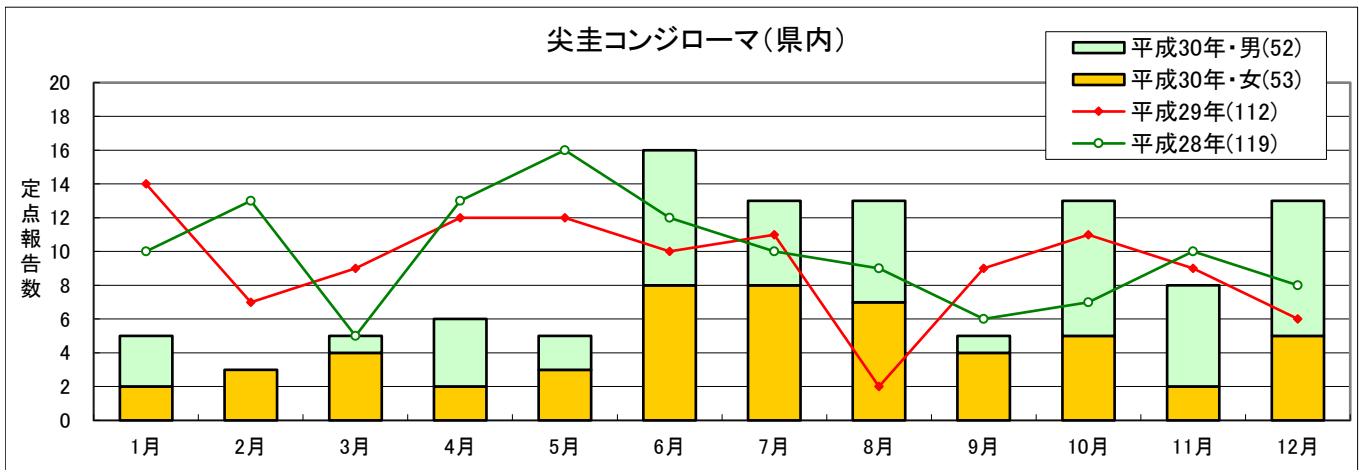
平成30年 年齢別構成の比較



(103)尖圭コンジローマ

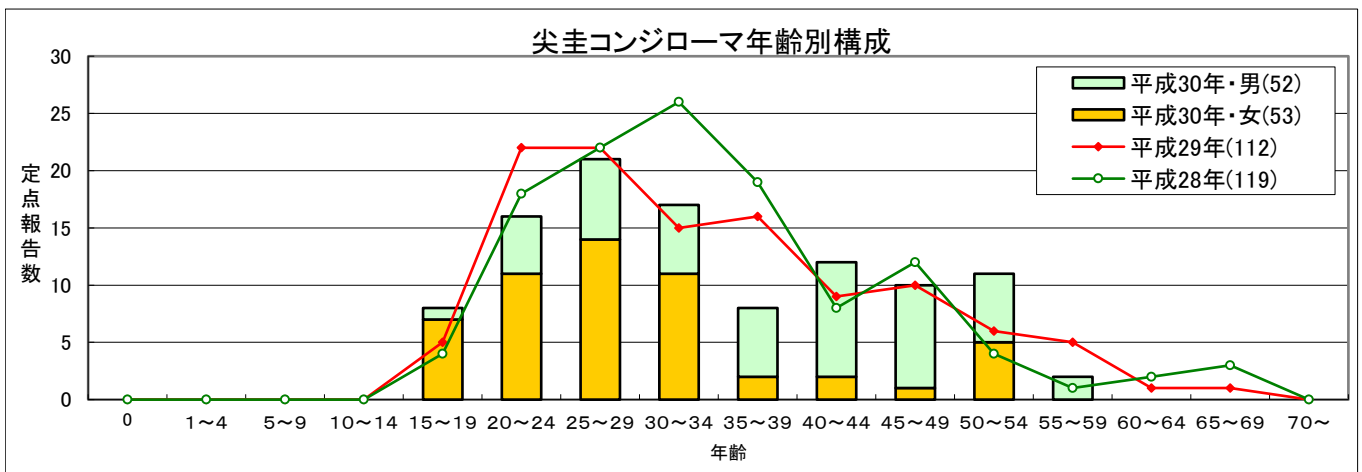
(17STD定点)

定点からの年間報告数は105人(男52人、女53人)であり、女20～34歳の報告が多かった。また、全国との年齢構成の比較では、15～19歳、50～54歳の患者の占める割合が高かった。

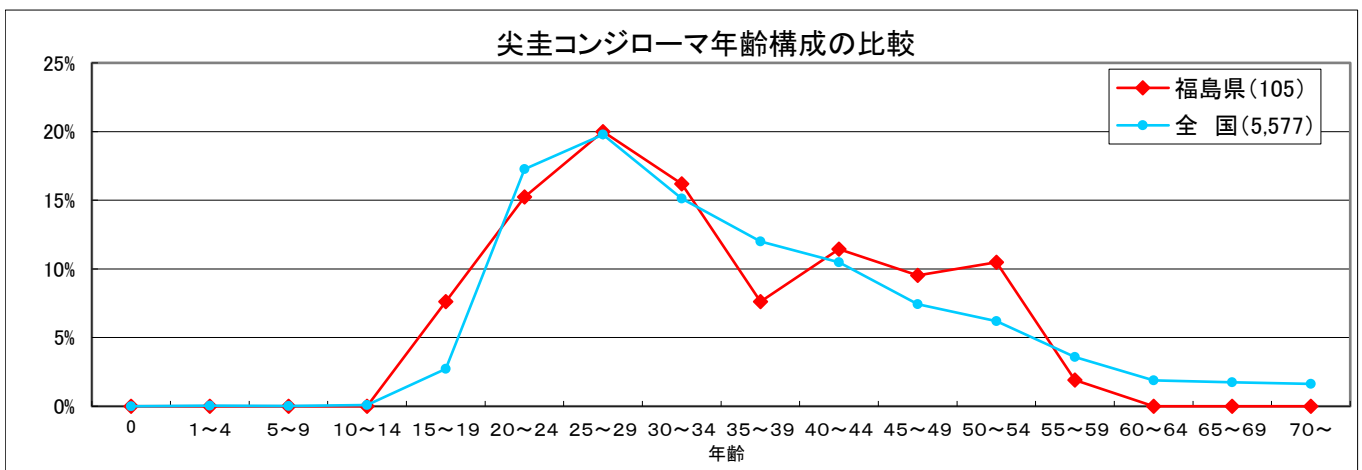


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年・男(52)	3	0	1	4	2	8	5	6	1	8	6	8	52
平成30年・女(53)	2	3	4	2	3	8	8	7	4	5	2	5	53
平成30年(105)	5	3	5	6	5	16	13	13	5	13	8	13	105
平成29年(112)	14	7	9	12	12	10	11	2	9	11	9	6	112
平成28年(119)	10	13	5	13	16	12	10	9	6	7	10	8	119

平成28～30年 県内の年齢別構成



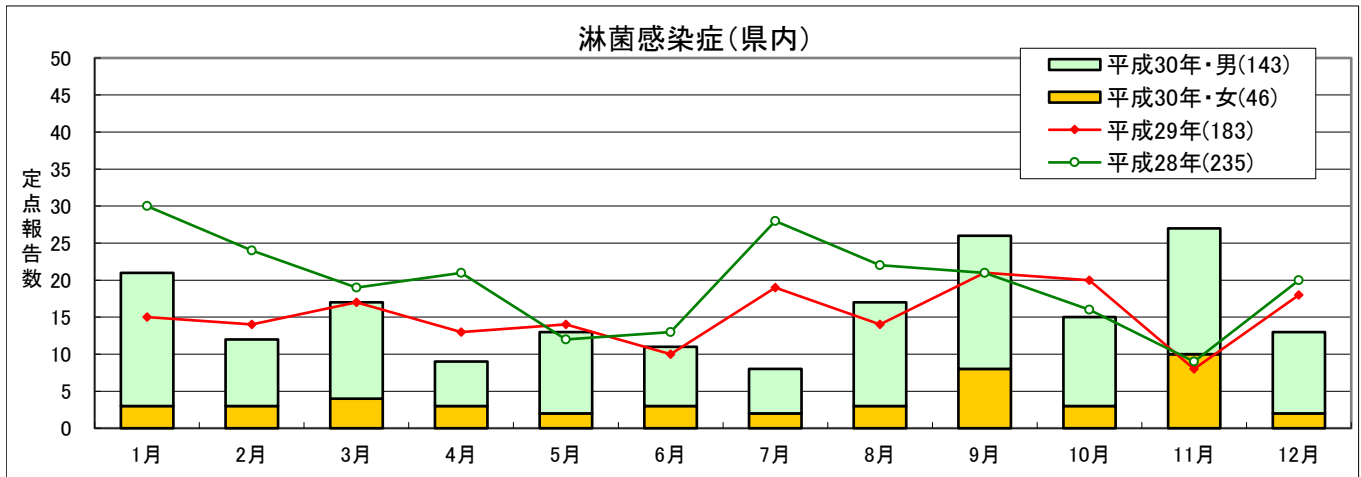
平成30年 年齢別構成の比較



(104) 淋菌感染症

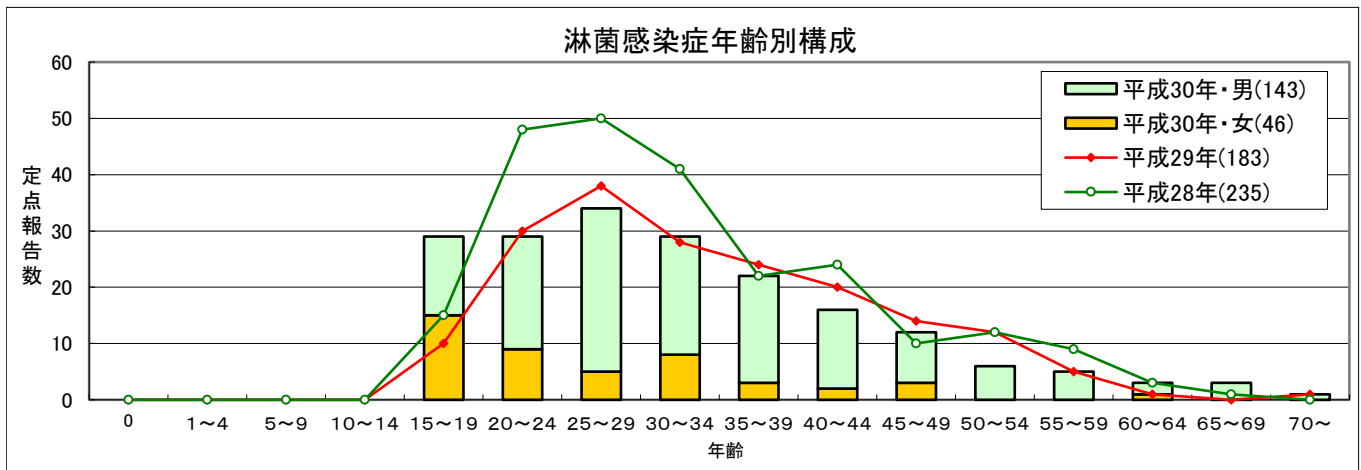
(17STD定点)

定点からの年間報告数は189人(男143人、女46人)であり、男25～29歳の報告が多かった。また、全国との年齢構成の比較では、15～19歳の患者の占める割合が高かった。

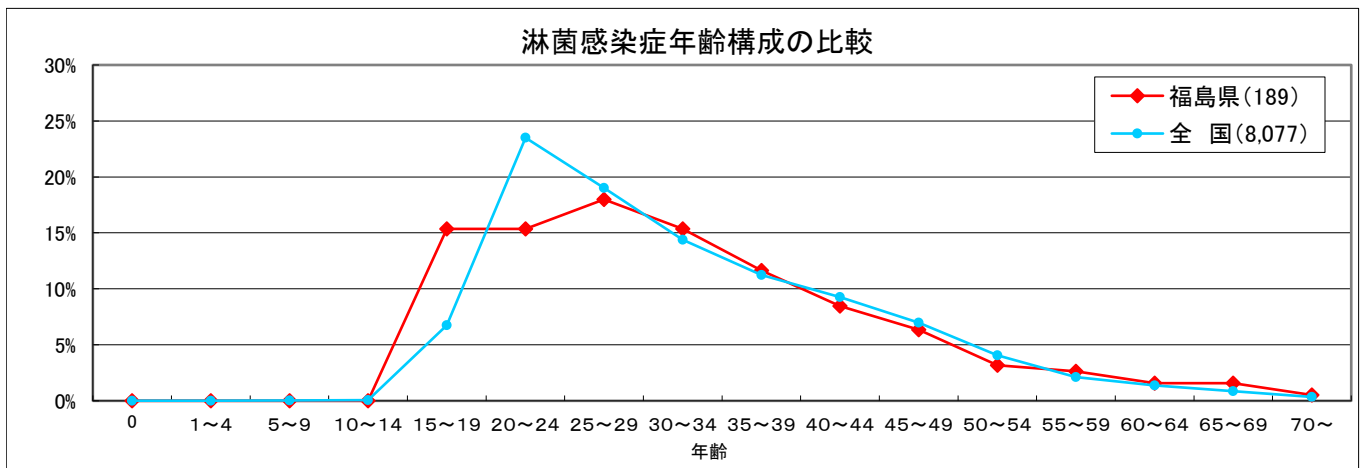


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年・男(143)	18	9	13	6	11	8	6	14	18	12	17	11	143
平成30年・女(46)	3	3	4	3	2	3	2	3	8	3	10	2	46
平成30年(189)	21	12	17	9	13	11	8	17	26	15	27	13	189
平成29年(183)	15	14	17	13	14	10	19	14	21	20	8	18	183
平成28年(235)	30	24	19	21	12	13	28	22	21	16	9	20	235

平成28～30年 県内の年齢別構成



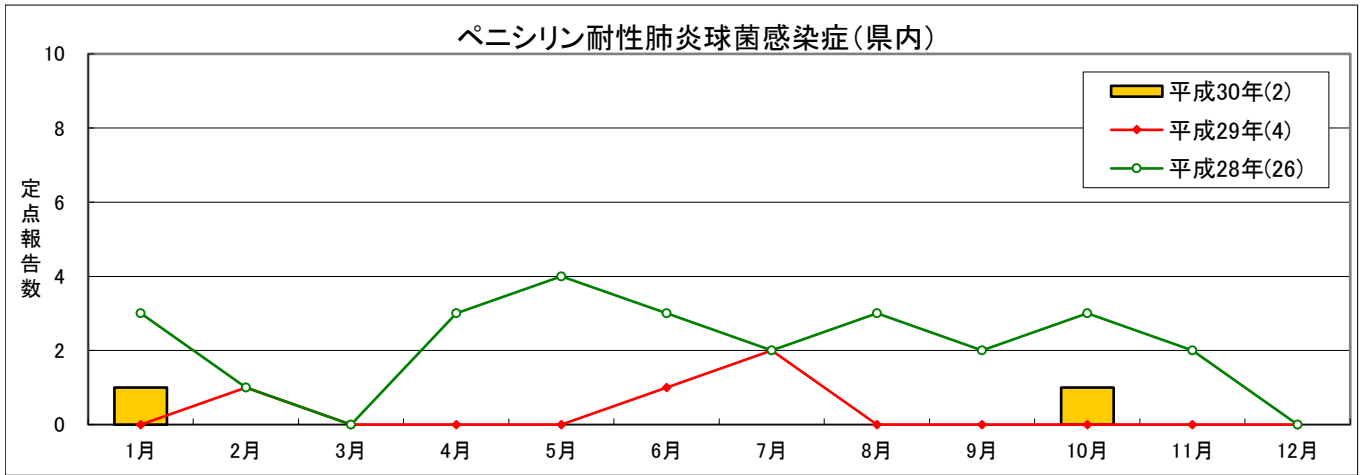
平成30年 年齢別構成の比較



(107)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

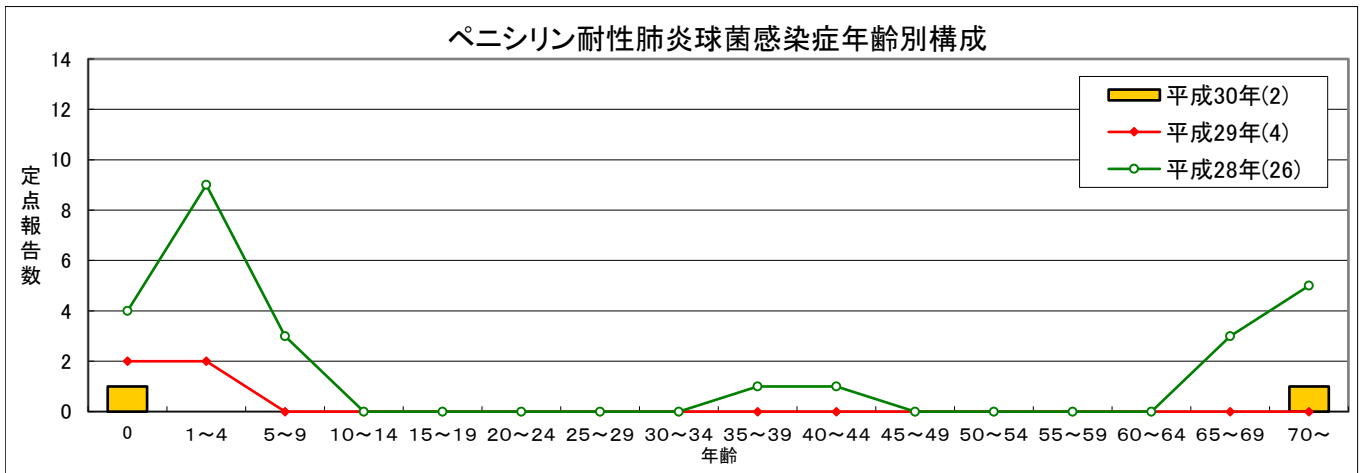
(7基幹定点)

定点からの年間報告数は2人であった。

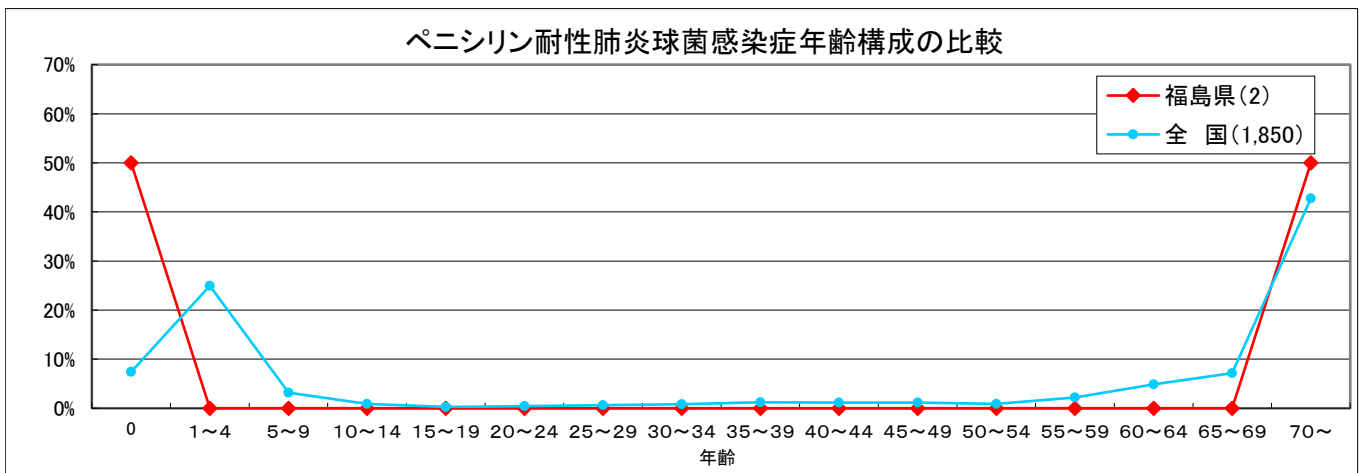


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年(2)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
平成29年(4)	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4
平成28年(26)	3	1	0	3	4	3	2	3	2	3	2	0	26

平成28～30年 県内の年齢別構成

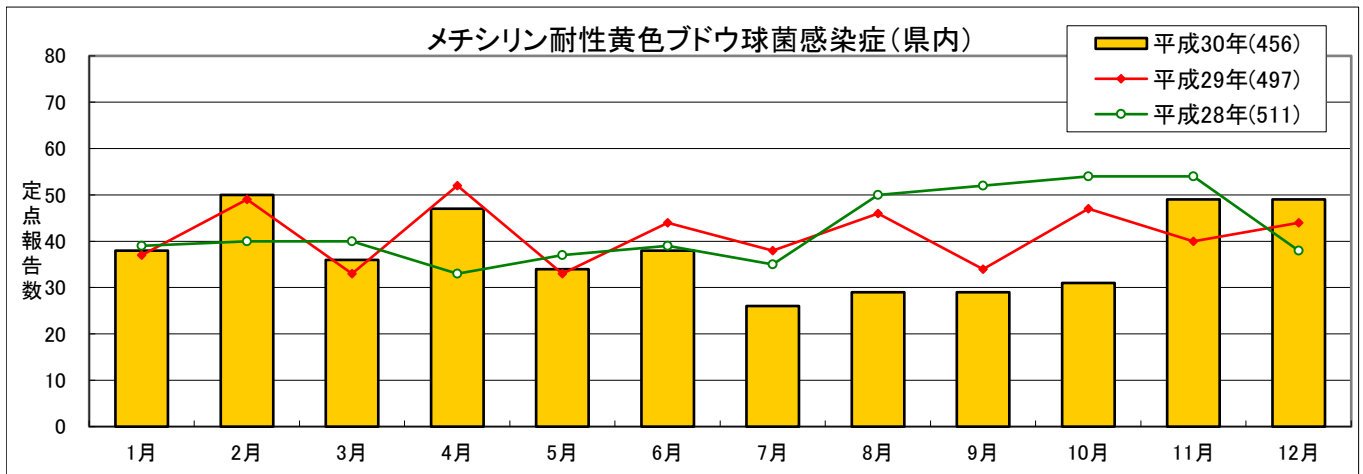


平成30年 年齢別構成の比較



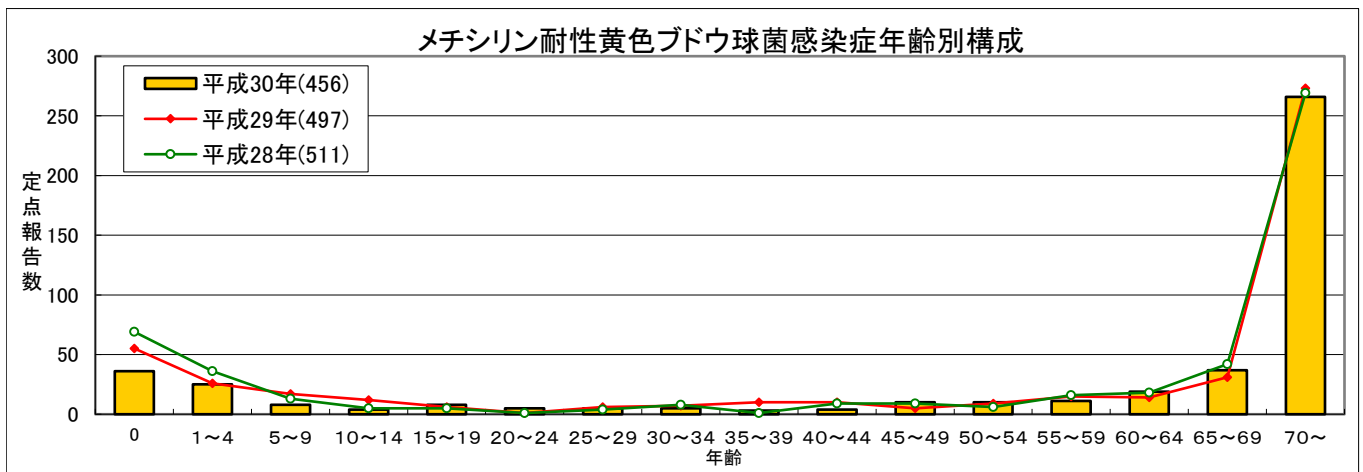
(110)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (7基幹定点)

定点からの年間報告数は456人であり、70歳以上の報告が多かった。

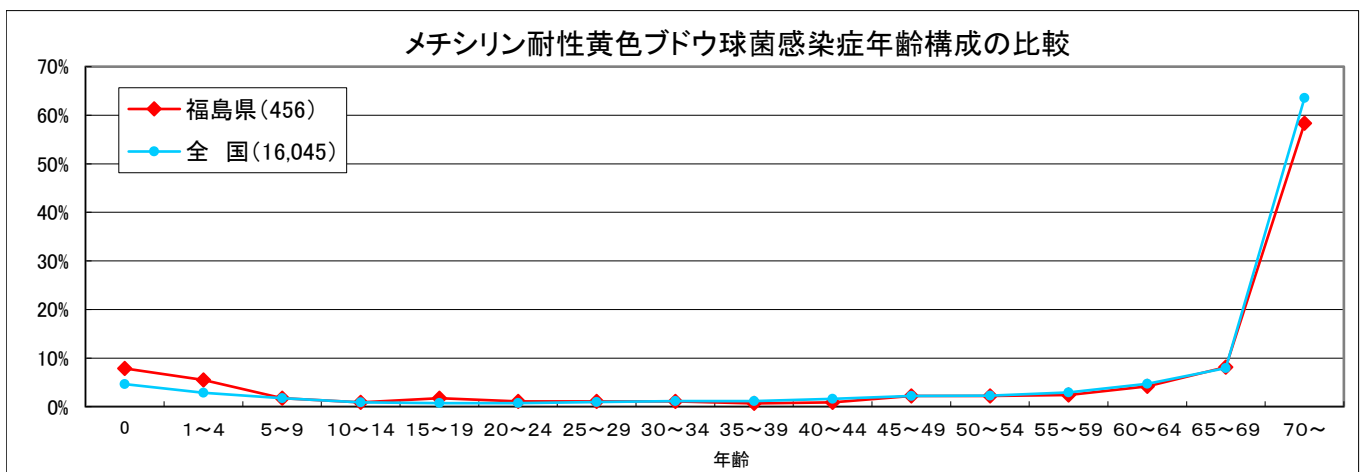


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年(456)	38	50	36	47	34	38	26	29	29	31	49	49	456
平成29年(497)	37	49	33	52	33	44	38	46	34	47	40	44	497
平成28年(511)	39	40	40	33	37	39	35	50	52	54	54	38	511

平成28～30年 県内の年齢別構成



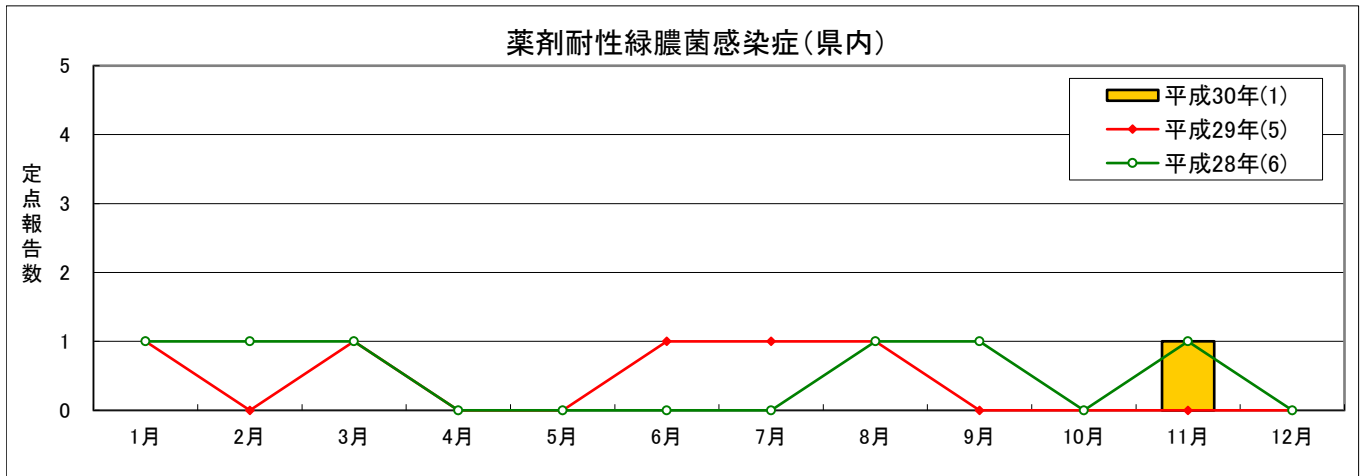
平成30年 年齢別構成の比較



(111)薬剤耐性緑膿菌感染症

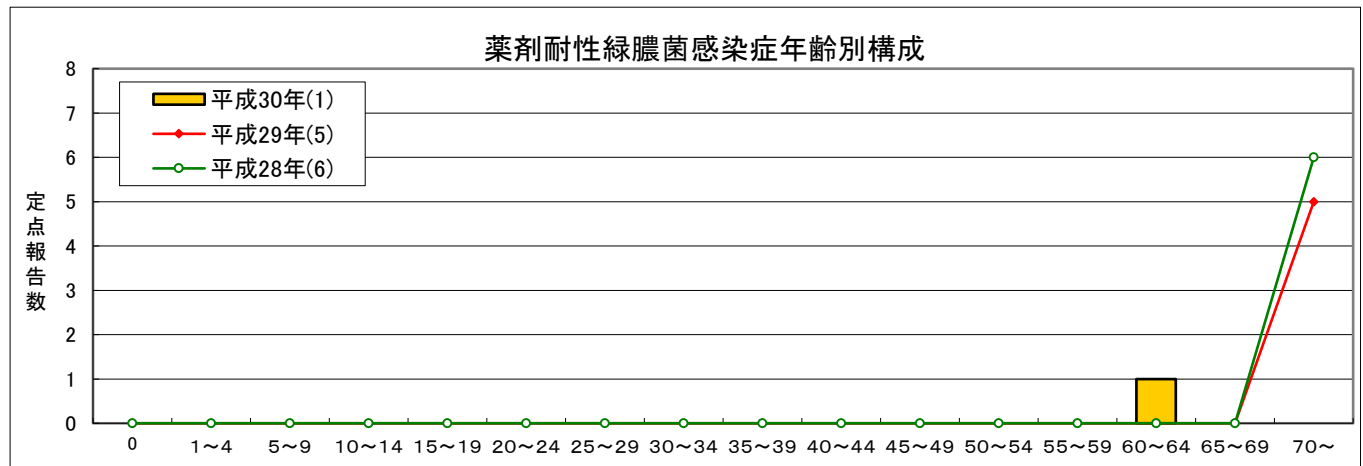
(7基幹定点)

定点からの年間報告数は1人であった。

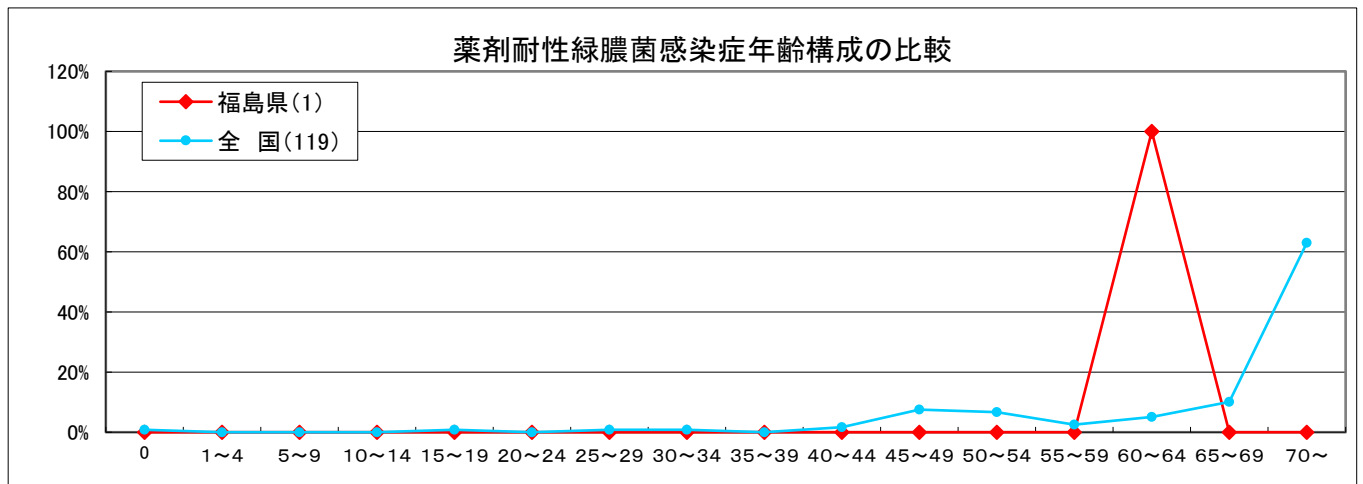


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成30年(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
平成29年(5)	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5
平成28年(6)	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	6

平成28～30年 県内の年齢別構成



平成30年 年齢別構成の比較



(4) 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症結果報告

● 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症対象疾患（定点把握）

- (114) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状〔明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。〕
- (115) 発熱及び発しん又は水疱〔ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。〕

● 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症対象疾患（定点把握）
患者地域別定点機関数

	平成30年第1週～第13週	第14～第52週
福島市	—	17
県北	30	14
郡山市	19	19
県中	14	13
県南	9	8
会津	16	15
南会津	4	4
相双	6	7
いわき市	21	21
計	119	118

(115)発熱及び発しん又は水疱※



発熱及び発しん又は水疱※ (118疑似症定点)

定点からの報告はなかった。

※ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症及び五類感染症の患者の症状であることが明らかかな場合を除く

平成30年 報告数	1w	2w	3w	4w	5w	6w	7w	8w	9w	10w	11w	12w	13w	14w	15w	16w	17w	18w	19w	20w	21w	22w	23w	24w	25w	26w	27w										
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
南相模	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
相模原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
週	28w	29w	30w	31w	32w	33w	34w	35w	36w	37w	38w	39w	40w	41w	42w	43w	44w	45w	46w	47w	48w	49w	50w	51w	52w	53w	合計										
福島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南相模	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相模原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いわき市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢構成

	～0歳	～1歳	～3歳	～5歳	～7歳	～9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	～80歳	合計
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ 検 査 情 報

(1) 2018 年感染症発生動向調査事業報告 (ウイルス)

(2) 2018 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌)

(1) 2018年感染症発生動向調査事業報告（ウイルス検出報告）

村山裕馬 北川和寛¹⁾ 斎藤望 鈴木理恵 熊田裕子 金成篤子 風間秀元¹⁾
微生物課 ¹⁾ 福島市保健所

はじめに

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の感染症治療、発生予防に役立つ情報の提供を目的として、対象病原体について感染症発生動向調査を行っている。本報では2018年のウイルス検出結果（平成31年2月28日現在）について報告する。

材 料

2018年1月から12月までの間に、県内の基幹定点7機関、インフルエンザ定点4機関、小児科定点6機関、眼科定点1機関より搬入された咽頭拭い液、糞便、髄液、結膜拭い液等、計647検体を対象とした。

方 法

RD-A, A549, Vero, LLC-MK2, MDCK, の5種類の細胞を用いてウイルス分離を実施した。分離ウイルスの同定には、抗血清を用いた中和試験または遺伝子検査を行った。遺伝子検査は診断名や症状、検査材料に応じて、ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス、アストロウイルス、アデノウイルス、インフルエンザウイルス、エンテロウイルス、ライノウイルス、RSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ヘルペスウイルス、パルボウイルス等のウイルスについて遺伝子検査を行った。

結 果

1 保健所別ごとの検体数

各地区からの月別検体数を表1に示す。

2016年度より検体採取数について規定され、小児科定点については月4検体、インフルエンザ定点については流行期には週1検体、非流行期には月1検体となった。郡山市と相双と県北以外では、検体搬入のない月があり、また一方で、郡山市と相双では規定よりもかなり多い検体が搬入されている。

2 検体種類別検出状況

検体種類別ウイルス検出状況を表2に示す。搬入検体は咽頭が359検体で最も多く55.5%、次いで糞便が195検体で30.1%を占めた。検出率は、結膜と咽頭で60%を超え高かったが、髄液や尿、血液では20%以下で低かった。全体では647検体のうち、329検体からウイルスが検出され、検出率は50.9%であった。

表2 検体種類別検出検体数

	咽頭※	糞便	髄液	結膜	尿	血液	その他	総計
受付検体数	359	195	39	14	16	11	13	647
検出検体数	218	92	4	10	0	2	3	329
検出率 (%)	60.7	47.2	10.3	71.4	0.0	18.2	23.1	50.9

※咽頭：咽頭拭い液、だ液、鼻腔拭い液等

表1 月別保健所別検体搬入数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
県北	10	5	3	1	4	5	12	9	5	17	18	28	117
県中	6				2	1		2	2	1		3	17
県南	8	4	5	2						1			20
会津	12	4	6	1	6		5	1	1	5	4	6	51
南会津		1											1
相双	9	27	11	25	20	14	16	10	11	11	9	11	174
福島市						3		6	14	1	2	8	34
郡山市	32	26	26	9	15	9	8	24	4	11	18	18	200
いわき市	5	6	4		2	1	3	1	3	3	2	3	33
総計	82	73	55	38	49	33	44	53	40	50	53	77	647

3 ウイルス別検出状況

2018年搬入検体の採取月別ウイルス検出状況を表3に示した。51種類合計363件のウイルスが検出された。また、複数ウイルスが検出された30検体を表4に示した。

1) アデノウイルス

年間を通じて45件検出された。

最も多く検出されたのは3型で、15件検出された。次いで41型が10件、2型が9件検出された。

2) エンテロウイルス

エンテロウイルス(以下、“EVとする。”)は90件検出された。

23件と最も多く検出されたコクサッキーウイルスB群(以下、“CBとする。”)1型は、2017年12月と7～11月に検出された。その他多く検出されたコクサッキーウイルスA群(以下、“CAとする。”)2型、4型、16型、9型及びエコーウイルス11型は6～11月の検出であったが、EV71型は2017年12月～2018年2月に検出された。

3) インフルエンザウイルス

2017/18シーズンの12～8月まででは、B/山形系統が54件、A/H3亜型が40件、A/H1pdm亜型が17件、B/ビクトリア系統が1件、C型は2月に1件検出された。

2018/19シーズンの9～12月まででは、A/H1pdm亜型が4件、A/H3亜型が1件検出された。

4) ノロウイルス等胃腸炎起因ウイルス

ノロウイルスで最も多く検出されたのは、GⅡ.2型で4～8月に計12件、次いでGⅡ.4型が2、5、7～10月を除き年間を通じて計10件であった。検出された型は全てGⅡであった。

ロタウイルスは2～5月と9月に計14件、アストロウイルスは4型が11月に2件、サポウイルスはGⅠ型が10、11月に計9件、GⅤ型が1、2月に計2件検出された。

5) RSウイルス

RSウイルスはA型が2017年12月、6～8月と10月に計9件、B型が4、5月と8～11月に計27件検出された。

6) パレコウイルス

1型～3型が6月～10月に計7件検出さ

れたが、14歳1症例を除いて全て0～1歳児からの検体であった。

7) 複数検出ウイルス

呼吸器系検体の咽頭拭い液、だ液では16検体から複数のウイルスが検出された。最も多く検出されたのは、RSウイルスで8検体、A型が3件、B型が5件であった。その内3検体は、RSウイルス感染症以外の診断からの検出であった。インフルエンザウイルスは5検体あり、その内3検体は、A/H1pdm亜型とB/山形系統が検出された。また、急性鼻咽頭炎患者からインフルエンザウイルスC型とEV71が検出された。

糞便では14検体から複数のウイルス検出があり、アデノウイルス41型が6検体から検出された。その内2検体ではアデノウイルス41型と併せて3種類のウイルスが検出された。CA2型は4検体から検出され、全てサポウイルスGⅠ型との共感染であった。

4 診断名別検出状況

診断名別検出状況を表5に示した。

インフルエンザ診断の検体が最も多く、148検体が搬入され、インフルエンザウイルスが115件検出された。

RSウイルス感染症は26検体が搬入され、31件のウイルスが検出された。RSウイルス感染症と診断された全症例においてRSウイルスが検出され、その内5検体はRSウイルスと併せて2種類のウイルスが検出された。

咽頭結膜熱は4検体が搬入され、全検体からアデノウイルス2型もしくは3型が検出された。

感染性胃腸炎は115検体が搬入され、83件のウイルスが検出された。検出ウイルスはノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス、アデノウイルス、EVなど様々であった。最も多く検出されたのは、ノロウイルスGⅡ.2型が10件、続いてノロウイルスGⅡ.4型、サポウイルスGⅠ型及びアデノウイルス41型が9件、CA2型が7件であった。

手足口病は14検体が搬入され、12検体からウイルスが検出された。CA16型が最も多く6件、またEV71型が4件検出された。

ヘルパンギーナは23検体が搬入され、20

件のウイルスが検出された。その内 CA2 型と CA4 型がともに 6 件と最も多く検出された。

無菌性髄膜炎は 8 検体が搬入され、4 件のウイルスが検出された。同一患者で 3 検体の搬入があり、3 検体全てにおいて CB1 型が検出された。そのため本疾患は 6 症例中 2 症例でウイルスの検出があり、それぞれ CB1 型とエコーウイルス 11 型であった。

流行性角結膜炎は 13 検体が搬入され、10 件のウイルスが検出された。その全てがアデノウイルスであり、3 型が 6 件と最も多く、次いで 56 型が 2 件、4 型、54 型が各 1 件ずつ検出された。

急性脳症及び脳炎は 24 検体が搬入され、9 件のウイルスが検出された。その内 CB1 型が 4 件検出された。

(無) 熱性けいれんは、対象外疾患の中での搬入検体数が 96 検体と最も多かった。16 件ウイルスが検出されたが、その種類は様々であった。

謝 辞

検体採取等本事業にご協力いただいた病原体定点医療機関の諸先生方に深謝いたします。

表3 採取月別ウイルス検出数

	2017/ 12月	2018/ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
Adenovirus 1		2			2				1					5
Adenovirus 2			1		2	2	3					1		9
Adenovirus 3	1	1		1	1		2				3	6		15
Adenovirus 4								1						1
Adenovirus 6	1													1
Adenovirus 31		1												1
Adenovirus 41	3		2	1			1	1			1	1		10
Adenovirus 54											1			1
Adenovirus 56	1											1		2
Astrovirus 4												2		2
Coxsackievirus A2	1							2	2	2	5	4		16
Coxsackievirus A4							1	2	4	4				11
Coxsackievirus A6	1													1
Coxsackievirus A9									1	3	2	1		7
Coxsackievirus A10									1	1				2
Coxsackievirus A16											4	5		9
Coxsackievirus B1	2							11	3	6		1		23
Coxsackievirus B3										1				1
Coxsackievirus B5										1	2			3
Echovirus 11									1	3	3			7
Echovirus 18											1			1
Enterovirus 68										1	1			2
Enterovirus 71	3	3	1											7
Human herpesvirus 1												1		1
Human herpesvirus 3												1		1
Human herpesvirus 4									1					1
Human herpesvirus 5										1				1
Human Metapneumovirus										1				1
Influenza virusA(H1pdm)	2	8	3	1		2		1		2		1	1	21
Influenza virusA(H3)		13	10	8	7	2						1		41
Influenza virusB(ビクトリア系統)		1												1
Influenza virusB(山形系統)	9	23	13	6	3									54
Influenza virusC			1											1
Norovirus G II.2					1	3	3	4	1					12
Norovirus G II.3				1			1	1						3
Norovirus G II.4	1	2		2	1		1					3		10
Norovirus G II.5			1											1
Norovirus G II.17					1									1
Parechovirus 1									1		1			2
Parechovirus 2								2						2
Parechovirus 3							2		1					3
Rhinovirus sp.	2							2	1			1		6
Rotavirus group A.G1					6					1				7
Rotavirus group A.G2			2	4										6
Rotavirus group A.G9						1								1
RSvirus A	1						1	1	1		5			9
RSvirus B					3	1			5	6	9	3		27
Sapovirus G I											1	8		9
Sapovirus G V		1	1											2
Orientia tsutsugamushi Hirano (Kuroki)												1		1
Orientia tsutsugamushi Karp						1								1
総計	28	55	35	24	27	12	15	28	24	33	39	42	1	363

表4 複数ウイルスが検出された検体

	検出ウイルス	診断名	採取月	年齢 (歳)	性別	検査材料
1	Adenovirus 3 RSvirus A	肺炎 呼吸窮迫	2017/ 12月	1	女	咽頭ぬぐい液
2	Influenza virusA(H1pdm) Influenza virusB(山形系統)	インフルエンザA	1月	7	男	咽頭ぬぐい液
3	Influenza virusA(H1pdm) Influenza virusB(山形系統)	インフルエンザB	1月	10	女	咽頭ぬぐい液
4	Influenza virusA(H1pdm) Influenza virusB(山形系統)	インフルエンザA+B	1月	2	男	咽頭ぬぐい液
5	Enterovirus 71 Influenza virusC	急性鼻咽頭炎	2月	0	女	咽頭ぬぐい液
6	Adenovirus 2 Influenza virusA(H3)	インフルエンザA型	2月	2	男	咽頭ぬぐい液
7	Coxsackievirus B1 RSvirus A	急性脳症	7月	1	女	咽頭ぬぐい液
8	Coxsackievirus B1 RSvirus B	RSウイルス感染症	8月	1	男	咽頭ぬぐい液
9	Adenovirus 1 Human herpesvirus 4 Rhinovirus sp.	急性脳症	8月	2	女	咽頭ぬぐい液
10	Human Metapneumovirus RSvirus B	RSウイルス感染症	9月	3	男	咽頭ぬぐい液
11	Coxsackievirus A9 Human herpesvirus 5	発疹症 鼻咽頭炎	9月	1	女	咽頭ぬぐい液
12	Parechovirus 1 RSvirus B	RSウイルス感染	10月	1	男	咽頭ぬぐい液
13	Coxsackievirus A2 RSvirus B	RSウイルス感染症	10月	1	女	咽頭ぬぐい液
14	Adenovirus 3 RSvirus B	アデノウイルス感染症 RSウイルス感染症	10月	1	男	咽頭ぬぐい液
15	Coxsackievirus A2 RSvirus A	ヘルパンギーナ	10月	0	男	だ液
16	Coxsackievirus A16 Human herpesvirus 1	炎症性腸疾患疑い	11月	14	男	咽頭ぬぐい液
17	Adenovirus 41 Coxsackievirus B1	アデノウイルス胃腸炎	2017/ 12月	2	男	糞便
18	Adenovirus 41 Norovirus G II.5 Rotavirus group A.G2	ロタウイルス感染症 アデノウイルス胃腸炎	2月	1	男	糞便
19	Adenovirus 41 Rotavirus group A.G2	ロタウイルス感染症 アデノウイルス胃腸炎	2月	1	女	糞便
20	Adenovirus 41 Norovirus G II.4	有熱時けいれん群発・重積	3月	1	男	糞便
21	Adenovirus 1 Rotavirus group A.G1	ロタウイルス胃腸炎	4月	0	女	糞便
22	Adenovirus 41 Coxsackievirus A4 Norovirus G II.2	アデノウイルス感染性胃腸炎	6月	3	男	糞便
23	Coxsackievirus B1 Parechovirus 2	新生児発熱	7月	0	男	糞便
24	Coxsackievirus A2 Sapovirus G I	アデノウイルス感染性胃腸炎	10月	1	女	糞便
25	Adenovirus 41 Coxsackievirus A9	乳児下痢症(アデノ)	10月	0	女	糞便
26	Coxsackievirus A2 Sapovirus G I	感染性胃腸炎	11月	0	女	糞便
27	Adenovirus 3 Coxsackievirus A9 Sapovirus G I	アデノウイルス感染性胃腸炎	11月	5	男	糞便
28	Coxsackievirus A2 Sapovirus G I	感染性胃腸炎の疑い	11月	1	女	糞便
29	Astrovirus 4 Norovirus G II.4	アデノウイルス感染性胃腸炎	11月	3	男	糞便
30	Coxsackievirus A2 Sapovirus G I	感染性胃腸炎	11月	2	女	糞便

表5 診断名別ウイルス検出数

	インフル エンザ	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	感染性 胃腸炎	手足口 病	ヘルパ ンギーナ	無菌 性髄膜炎	流行性 角結膜炎	急性脳 症・脳炎	(無)熱 性けいれん	その他	総計
Adenovirus 1				2					1	2		5
Adenovirus 2	1		2	2							4	9
Adenovirus 3		1	2	2				6			4	15
Adenovirus 4								1				1
Adenovirus 6											1	1
Adenovirus 31				1								1
Adenovirus 41				9						1		10
Adenovirus 54								1				1
Adenovirus 56								2				2
Astrovirus 4				2								2
Coxsackievirus A2		1		7		6			1		1	16
Coxsackievirus A4				3		6					2	11
Coxsackievirus A6											1	1
Coxsackievirus A9				4		1					2	7
Coxsackievirus A10						2						2
Coxsackievirus A16				2	6						1	9
Coxsackievirus B1		1		1	1	3	3		4	2	8	23
Coxsackievirus B3											1	1
Coxsackievirus B5				1		1					1	3
Echovirus 11							1			2	4	7
Echovirus 18				1								1
Enterovirus 68											2	2
Enterovirus 71					4						3	7
Human herpesvirus 1											1	1
Human herpesvirus 3											1	1
Human herpesvirus 4									1			1
Human herpesvirus 5											1	1
Human Metapneumovirus		1										1
Influenza virusA(H1pdm)	21											21
Influenza virusA(H3)	40									1		41
Influenza virusB(ビクトリア系統)	1											1
Influenza virusB(山形系統)	53									1		54
Influenza virusC											1	1
Norovirus G II .2				10							2	12
Norovirus G II .3				3								3
Norovirus G II .4				9						1		10
Norovirus G II .5				1								1
Norovirus G II .17				1								1
Parechovirus 1		1									1	2
Parechovirus 2											2	2
Parechovirus 3										2	1	3
Rhinovirus sp.					1				1		4	6
Rotavirus group A.G1				5						2		7
Rotavirus group A.G2				5						1		6
Rotavirus group A.G9				1								1
RSvirus A		5				1			1		2	9
RSvirus B		21								1	5	27
Sapovirus G I				9								9
Sapovirus G V				2								2
Orientia tsutsugamushi Hirano (Kuroki)											1	1
Orientia tsutsugamushi Karp											1	1
検出数	116	31	4	83	12	20	4	10	9	16	58	363
受付検体数	148	26	4	115	14	23	8	13	24	96	176	647

(2) 2018年感染症発生動向調査事業報告（細菌検出報告）

寺島祐司 熊田裕子 賀澤優 三瓶歩¹⁾ 菅野奈美 金成篤子 風間秀元²⁾
微生物課 ¹⁾ 総合衛生学院 ²⁾ 福島市保健所

はじめに

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の感染症の治療、発生予防に役立つ情報の提供を目的として、対象病原体について感染症発生動向調査を行っている。本報では2018年の細菌検出結果について報告する。

材 料

2018年1月から12月までの間に、県内の5定点医療機関より搬入された68件を対象とした。なお、輸送培地による検体の搬入は50件、菌株による搬入は18件であった。

検体・菌株の月別内訳を表1に示す。咽頭拭い液46件、血液8件、糞便10件、髄液2件、乳汁2件であった。

方 法

A群溶血性レンサ球菌、細菌性髄膜炎起因菌、感染性胃腸炎起因菌等を、厚生省監修「微生物検査必携・第3版」、国立感染症研究所作成「病原体検出マニュアル」等に従い検索した。

肺炎球菌については、薬剤耐性遺伝子の検出を既報¹⁾の方法により実施、判定した。また、薬剤感受性試験は各医療機関で実施した結果について記述した。

結果及び考察

1 保健所別症例数

保健所別の検体数では全検体68件のうち県北保健所管内の19件(27.9%)、次いで会津保健所管内の17件(25.0%)、郡山市保健所管内で17件(25.0%)、いわき市保健所管内の15件(22.1%)で、県中、県南、南会津、相双、福島市の各保健所管内からは検体の搬入がなかった(表2)。

表2 保健所別検体数

保健所名	検体数
県北	19
会津	17
郡山市	17
いわき市	15
計	68

表1 月別・検査材料別搬入検体数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
咽頭拭い液	3	3	4		2	5	6	5	4	1	8	5	46
血液	1 (1)	1 (1)			1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)			1 (1)		8 (8)
糞便	1 (1)	2 (2)					1	2		1 (1)	2 (2)	1	10 (6)
髄液	1 (1)						1 (1)						2 (2)
乳汁	1 (1)										1 (1)		2 (2)
計	7 (4)	6 (3)	4	0	3 (1)	6 (1)	10 (3)	8 (1)	4	2 (1)	12 (4)	6	68 (18)

()内は菌株での搬入

表3 採取月別細菌検出状況 (2018年1月~12月)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
A 群溶レン菌 T-1		3		1	1		1			2	2	4	14
A 群溶レン菌 T-3	1												1
A 群溶レン菌 T-4	1											1	2
A 群溶レン菌 T-11												1	1
A 群溶レン菌 T-12								1		1	1	1	4
A 群溶レン菌 T-22								1					1
A 群溶レン菌 T-25		1		1	1								3
A 群溶レン菌 T-28										1			1
A 群溶レン菌 T-B3264	1				3					2			6
A 群溶レン菌 T-14/49										1			1
A 群溶レン菌 T型不能												1	1
B 群溶レン菌 I a	1												1
<i>Escherichia coli</i> O111:H21									1				1
<i>S. Enteritidis</i>										1			1
<i>S. Weltevreden</i>					1								1
<i>S. aureus</i> (MRSA)										1			1
<i>Enterococcus faecalis</i>						1							1
gPSSP*1						1							1
gPISP*1	2			1			1			1			5
gPRSP*1						1							1
gBLPAR*1・2												1	1
総計	6	4	0	3	6	3	2	2	1	10	3	9	49

*1 PSSP：ペニシリン感受性肺炎球菌，PISP：ペニシリン中等度耐性肺炎球菌，PRSP：ペニシリン耐性肺炎球菌

*1 遺伝子検査により薬剤感受性判定をした菌は genotype を表す「g」を付けて gPSSP のように表記する

*2 BLPAR：βラクタマーゼ陽性アンピシリン耐性インフルエンザ菌

2 検査材料別検出状況

菌株以外で搬入された検体のうち、咽頭ぬぐい液検体では、46 件中 24 件から 24 株の細菌が検出された。また、糞便検体 4 件中からは、細菌は検出されなかった。検出率は全体で 48.0%であった。

3 細菌検出状況

表3に月別の細菌検出状況を示す。

1) 溶血性レンサ球菌（以下、“溶レン菌”とする。）

A 群溶レン菌は、35 株すべてが咽頭ぬぐい液から分離された。患者の年齢は 1 歳～12 歳で、6 歳以下が半数を占めた。A 群溶レン菌の血清型は 10 種類に分類され、最も多く分離されたのは、T-1 型が 14 株 (40.0%)、次いで T-B3264 型が 6 株 (17.1%)、T-12 型

が 4 株 (11.4%)、T-25 型が 3 株 (8.6%)、T-4 型が 2 株 (5.7%)、T-3 型、T-11 型、T-22 型、T-28 型及び T-14/49 型が 1 株 (2.9%) の順であった。

B 群溶レン菌は、前年検出された細菌性髄膜炎の乳児の兄弟の肛門から分離された 1 株が搬入され、血清型は同じ I a 型であった。

図1に本調査による5年間のA群溶レン菌のT型別年次推移を示した。^{3) - 5)}

今年は T-1 型と T-B3264 型の検出割合が増加した。また、昨年まで検出されなかった T-22 型と T-14/49 型が検出された。

2) 糞便・直腸拭い液からの腸管系病原菌

腸管系病原菌は 2 株が菌株で搬入された。*Salmonella Weltevreden*, *Salmonella Enteritidis* であった。また、*Escherichia coli* O111:H21 が 1 株搬入され、病原遺伝子検査で aggR 遺

伝子を保有していた。

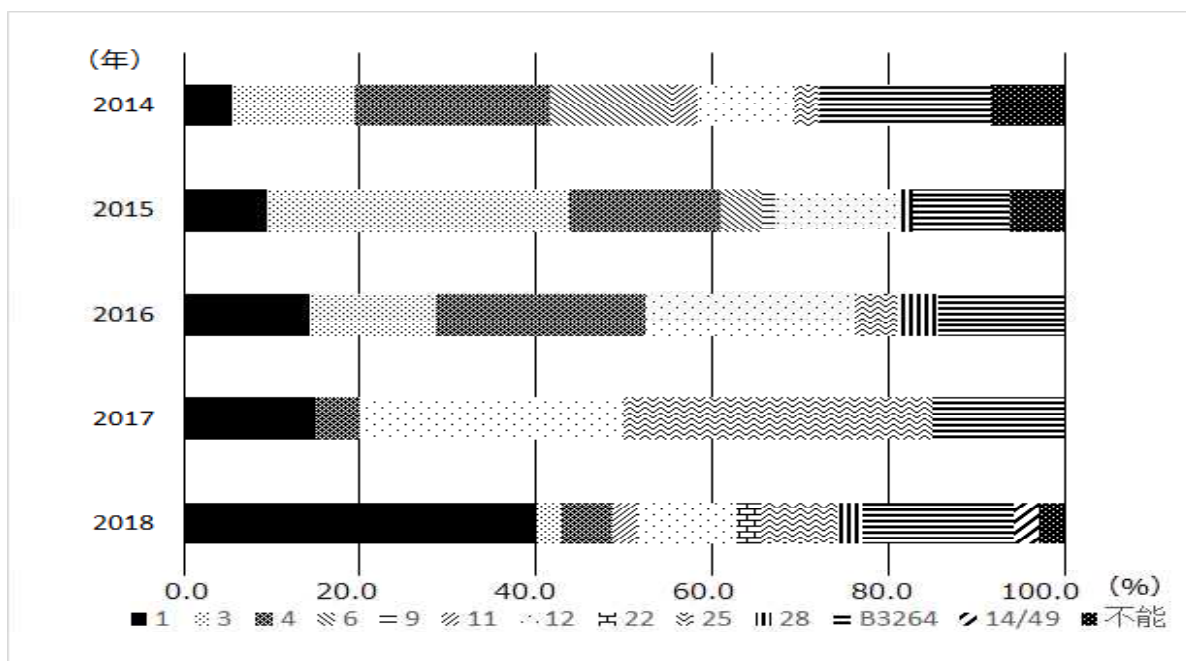


図1 A群溶レン菌のT型別年次推移

3) 肺炎球菌

肺炎球菌は7株が菌株で搬入され、すべて血液由来であった。肺炎球菌の血清型分類（肺炎球菌莢膜型別用免疫血清（デンカ生研）による）を表4に示す。3型が2株、19型、24型と40型が各1株であった。

表4 肺炎球菌の血清型

	3型	19型	24型	40型	型別 不能	計
gPSSP			1			1
gPISP	2			1	2	5
gPRSP		1				1
計	2	1	1	1	2	7

薬剤耐性遺伝子の検出結果と Clinical and Laboratory Standards Institute（以下，“CLSI”とする。）による薬剤感受性判定結果を表5に示す。

遺伝子検査の結果、ペニシリン結合蛋白をコードする3種類の遺伝子（*pbp1a*、*pbp2x*、*pbp2b*）のうち、いずれかに変異が認められた株は7株中6株であった。また、遺伝子変異に基づいて分類すると、gPSSP 1株、gPISP 5株、gPRSP 1株であった。CLSIによ

る医療機関での薬剤感受性試験は記載なし 1株で、記載があるものはPSSP 4株、PISP 1株であった。CLIS と PCR の結果が一致したのは2株だけであった。

表5 肺炎球菌の薬剤耐性遺伝子検出結果 (pbp変異)

	PCRによる薬剤耐性			
	pbp 変異	gPSSP 変異 なし	gPISP <i>pbp2x+</i> <i>pbp2b</i>	gPRSP <i>pbp1a+</i> <i>pbp2x+</i> <i>pbp2b</i>
CLIS による 薬剤 耐性	PSSP PISP PRSP	1	3	4
計	記載なし	1	1	1
		1	5	1
			1	7

マクロライド耐性遺伝子について表6に示す。

マクロライド耐性遺伝子の保有内訳は、軽度耐性遺伝子である *mefA* 保有が2株、高度耐性遺伝子である *ermB* 保有が5株、両方保有していたものはなかった。

**表6 肺炎球菌の薬剤耐性遺伝子検出結果
(マクロライド耐性)**

	保有 なし	<i>mefA</i>	<i>ermB</i>	<i>mefA</i> + <i>ermB</i>	計
gPSSP			1		1
gPISP		1	4		5
gPRSP		1			1
計	0	2	5	0	7

4) その他検出された菌

細菌性髄膜炎と診断された検体から *Enterococcus faecalis* が検出された。

乳汁由来の *Staphylococcus aureus* から薬剤耐性遺伝子 *mecA* が検出され、MRSA であった。

血液由来の *Haemophilus influenzae* から薬剤耐性遺伝子が検出され、BLPAR であった。

謝 辞

検体採取等本事業にご協力いただいた病原体定点の医療機関の諸先生方に深謝いたします。

引用文献

- 1) 千葉菜穂子, 小林玲子, 長谷川恵子, 他. 肺炎球菌に対するカルバペネム系薬の抗菌作用の比較. 日本化学療法学会雑誌 2002 ; 5 : 161-169.
- 2) 二本松久子, 富田望, 菊地理慧, 他. 2014 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌検出報告). 福島県衛生研究所年報 2014 ; 32 : 68-73.
- 3) 二本松久子, 菊地理慧, 菅野奈美, 他. 2015 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌検出報告). 福島県衛生研究所年報 2015 ; 33:77-82
- 4) 二本松久子, 菊地理慧, 菅野奈美, 他. 2016 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌検出報告). 福島県衛生研究所年報 2016;34:53-57
- 5) 熊田裕子, 三瓶歩, 菅野奈美, 他. 2017 年感染症発生動向調査事業報告 (細菌検出報告). 福島県衛生研究所年報 2017;35:65-68

平成30年
福島県感染症発生動向調査事業報告書
平成31年 3月 発行

発行：福島県衛生研究所

福島県感染症情報センター

〒960-8560

福島県福島市方木田字水戸内16番6号

TEL 024-546-2837

FAX 024-546-8364

E-mail eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/>